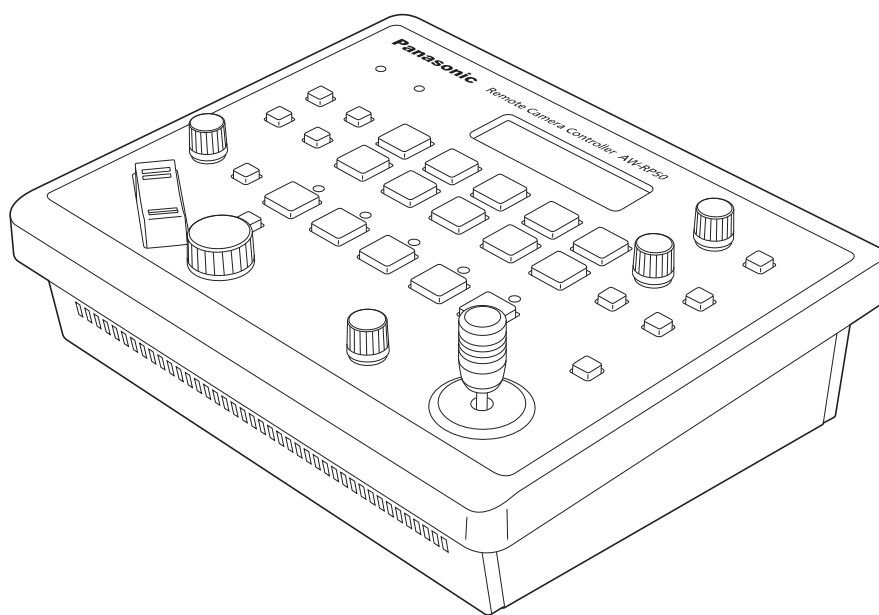


Panasonic®

取扱説明書 操作・設定編

リモートカメラコントローラー

品番 **AW-RP50**



もくじ

はじめに	3	プリセット実行時における動作項目の設定	23
概要	3	リモートカメラをホームポジションの位置に戻す	23
商標および登録商標について	3	パン/チルト/ズーム/フォーカスの速度を調整する	23
著作権について	3	リモートカメラの可動範囲（リミッター）を設定する	24
定格表示について	3	リモートカメラに接続されている周辺機器の制御	26
免責について	3	レンズのズーム最低起動速度の調整	27
ネットワークに関するお願い	3	プリセットメモリーの外部制御	27
リモートカメラの電源の入れかたと切りかた	4	ボタン操作のロック	27
プリセットメモリーを設定、操作する	7	LCD パネルのバックライト調整	27
プリセットメモリーの登録	7	カメラグループの切り替え	28
プリセットの実行	8	IRIS ダイアルの回転方向、AWB/ABB 実行中の操作設定	28
プリセットメモリーの削除	8	ND フィルターの切り替え	28
選択したリモートカメラの各種設定を行う	9	自動追尾ソフトウェア（AW-SF100）との連携	29
ゲインの設定	9	スイッチャーとのリンクを設定する	30
ペダスタルの設定	9	スイッチャーのネットワーク設定	30
ホワイトバランスの設定	10	リンクの設定	31
ブラックバランスの設定	13	スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する	32
シャッタースピードの設定	14	映像出力と映像入力の設定	32
ディテールの設定	14	スイッチャーの設定	33
撮影モードの設定	15	OSD に表示する情報の設定	36
カラーバーの指定	15	機器のアラーム情報を確認する	38
USER ボタンへの機能登録	16	本機を出荷状態に戻す	39
USER ボタンへの機能登録	16	外部機器の制御インターフェース	40
霧除去機能の有効/無効とレベル変更	16	セットアップソフトウェア	41
感度モードの設定	16	ソフトウェアをインストールする	41
ダイナミックレンジストレッチャーの有効/無効	16	IP の設定	41
選択したリモートカメラのメニューを操作する	17	データの保存と読み込み	44
USER ボタンの設定	18	ネットワーク環境の参照	45
タリーの設定	19	接続認証機能（BASIC 認証、DIGEST 認証）	46
各種機能の設定を行う	20	メニュー項目一覧	47
リモートカメラの動作設定	21		
プリセットメモリー設定位置まで移動する速度の設定	23		

取扱説明書の構成について

- 本機の取扱説明書は、操作・設定編（本書、PDF ファイル）と基本編に分かれています。本機を設置する前に、必ず基本編をお読みいただき、正しく設置してください。
- 本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載	機器の品番	本書での記載	機器の品番	本書での記載
AW-HS50	AW-HS50	AW-E650	AW-E650	AW-PH650N	AW-PH650
AW-HE50HN	AW-HE50	AW-E750	AW-E750	AW-IF400G	AW-IF400
AW-HE50SN	AW-HE50	AW-E860N	AW-E860	AK-HC1500G	AK-HC1500
AW-HE100N	AW-HE100	AW-PH360N	AW-PH360	AK-HC1800G	AK-HC1800
AW-HE870N	AW-HE870	AW-PH400	AW-PH400		
AW-E350	AW-E350	AW-PH405N	AW-PH405		

- 本書では、特定した機器を示す場合を除いて、「回転台とカメラの組み合わせ」、または「回転台一体型カメラ」のことを、総称して「リモートカメラ」と記載しています。

はじめに

■概要

本機は、リモートカメラ（回転台一体型カメラ）および回転システム（回転台と回転台に取り付けられたカメラ）を制御するコントローラーです。

IP接続により、HDインテグレートドカメラAW-HE50、コンパクトライブスイッチャーAW-HS50と連携した操作環境を実現します。

IP接続の場合、最大100台までのリモートカメラを制御することができます。

シリアル接続の場合は、最大5台までのリモートカメラおよび回転システムを制御することができます。

■商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7 および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel、Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

■定格表示について

本機の名称、品番、電気定格は、底面に表示されています。

■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ①本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ②お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥取付方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- ⑧本体やPCに保存された設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

■ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 公衆回線を利用した接続はしない。

リモートカメラの電源の入れかたと切りかた

■リモートカメラの電源の入れかた

リモートカメラの電源の入れかたには、下記の方法があります。

- 1台ずつ電源を入れる
- 本機の電源 (ON) と連動して電源を入れる
- 複数の電源を入れる
 - ◇ すべての電源を入れる
 - ◇ 選択中のグループの電源を入れる

以降にそれぞれの操作について説明します。

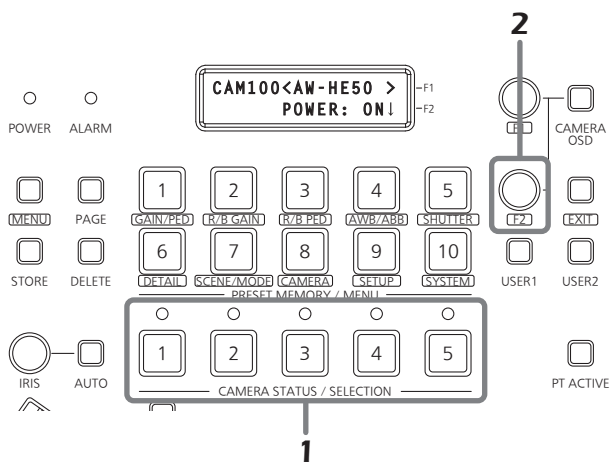
1台ずつ電源を入れる

1 リモートカメラを選択する

該当のCAMERA STATUS/SELECTIONボタンを長押しすると、LCDパネルの上段にリモートカメラの名称、下段にPOWER OFFが表示されます。

2 F2ダイヤルを回して「ON」を選択し、F2ダイヤルを押す

選択したリモートカメラの電源が入ります。



本機の電源 (ON) と連動して電源を入れる

1 MENU ボタンを ON にする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 8 ボタン (CAMERA) を ON にする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [CAMERA] メニューが表示されます。

[1] GROUP ▼

3 F1ダイヤルを回して [POWER] メニューを表示し、F1ダイヤルを押す

[2] POWER ▲



1. CAM POWER ▼
ALL OFF↓

4 F1ダイヤルを回して [AUTO ON] メニューを表示する

1. CAM POWER ▼
ALL OFF↓



2. AUTO ON ▲
On↓

5 F2ダイヤルを回して「On」を選択し、F2ダイヤルを押す

本機の電源 (ON) と連動して、[SYSTEM]メニューのCAMERA CTL項目で「Serial」、または「Network」に設定されているリモートカメラの電源が入ります。

ご注意

接続されているカメラの台数によって、本機の操作が有効になるまでに時間を要することがあります。

リモートカメラの電源の入れかたと切りかた

複数の電源を入れる

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 8 ボタン (CAMERA) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [CAMERA] メニューが表示されます。

[1]GROUP ▼

3 F1 ダイアルを回して [POWER] メニューを表示し、F1 ダイアルを押す

[2]POWER ◆



F1 ダイアルを押す

1. CAM POWER ▼
ALL OFF↓

すべての電源を入れる

4 F2 ダイアルを回して「ALL ON」を選択し、F2 ダイアルを押す

1. CAM POWER ▼
ALL ON↓

すべてのリモートカメラの電源が入ります。

選択中のグループの電源を入れる

4 F2 ダイアルを回して「GROUP ON」を選択し、F2 ダイアルを押す

1. CAM POWER ▼
GROUP ON↓

選択中のグループのリモートカメラの電源が入ります。

リモートカメラの電源の入れかたと切りかた

■リモートカメラの電源の切りかた

リモートカメラの電源の切りかたには、下記の方法があります。

- 1台ずつ電源を切る
- 複数の電源を切る
 - ◇ すべての電源を切る
 - ◇ 選択中のグループの電源を切る

以降にそれぞれの操作について説明します。

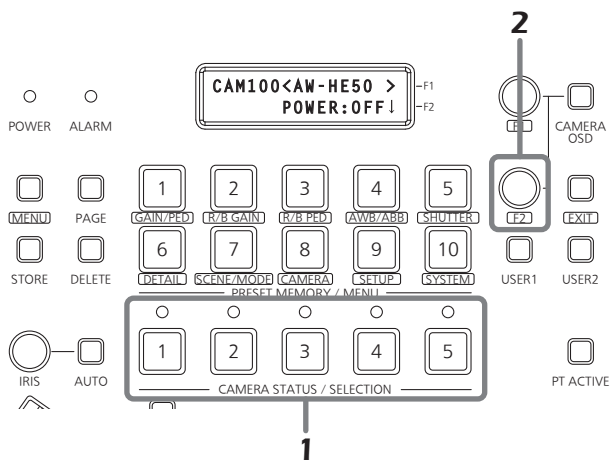
1台ずつ電源を切る

1 リモートカメラを選択する

該当のCAMERA STATUS/SELECTIONボタンを長押しすると、LCDパネルの上段にリモートカメラの名称、下段にPOWER ONが表示されます。

2 F2ダイヤルを回して「OFF」を選択し、F2ダイヤルを押す

選択したリモートカメラの電源が切れます。



複数の電源を切る

1 MENUボタンをONにする

MENUボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 8ボタン (CAMERA) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [CAMERA] メニューが表示されます。

[1] GROUP ▼

3 F1ダイヤルを回して [POWER] メニューを表示し、F1ダイヤルを押す

[2] POWER ◆

F1ダイヤルを押す

1. CAM POWER ▼
ALL OFF↓

すべての電源を切る

4 F2ダイヤルを回して「ALL OFF」を選択し、F2ダイヤルを押す

1. CAM POWER ▼
ALL OFF↓

すべてのリモートカメラの電源が切れます。

選択中のグループの電源を切る

4 F2ダイヤルを回して「GROUP OFF」を選択し、F2ダイヤルを押す

1. CAM POWER ▼
GROUP OFF↓

選択中のグループのリモートカメラの電源が切れます。

プリセットメモリーを設定、操作する

本機には、リモートカメラが撮影する位置と設定を、リモートカメラに登録する機能があります。
最大100個まで登録が可能です。
下記の位置と設定を登録することができます。

- パン/チルト位置
- ズーム位置
- フォーカス位置
- レンズ絞り (マニュアルアイリスのみ)
- ホワイトバランスモード

ご注意

プリセットメモリーとして登録できる数や設定は、リモートカメラによって異なります。
詳しくは、該当機種種の取扱説明書をご確認ください。

■プリセットメモリーの登録

1 CAMERA STATUS/SELECTION ボタンの1～5を押して操作するリモートカメラを選択する

2 撮影する映像をモニターに出力する

PAN/TILTレバーとZOOMボタンを操作して、登録するカメラアングルを決めます。
必要に応じてフォーカスとアイリスを調整してください。

3 STORE ボタンを押す

4 PAGE ボタンを押した後に PRESET MEMORY/MENU ボタンを押して、登録する「ページ番号」を指定する

ここでは、プリセットメモリーとして登録する「ページ番号」を指定します。

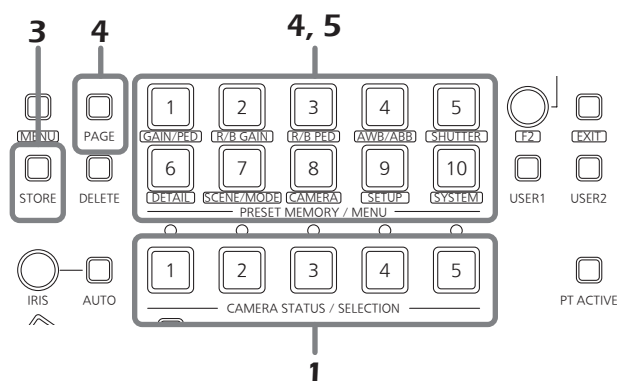
- プリセット番号、ページ番号、ページ内番号の関係は、<プリセット番号と登録ページ>を参照してください。

5 PRESET MEMORY/MENU ボタンを長押しして「ページ内番号」を指定する

「ページ内番号」が指定されると同時に、プリセットメモリーが登録されます。

ご注意

「ページ内番号」を指定するときは、PRESET MEMORY/MENU ボタンを長押ししてください。



続けて登録する場合には、**2～5**の操作を繰り返します。

- 続けて同じ「ページ番号」の中で、別の「ページ内番号」を指定する場合には、**4**の操作は行わずに**5**の操作を行うだけで登録されます。
- AW-HE50にプリセットメモリーを登録した場合、プリセット番号に該当するPRESET MEMORY/MENUボタンが点灯します。

<プリセット番号と登録ページ>

プリセット番号	ページ番号	ページ内番号
1～10	1	1～10
11～20	2	1～10
21～30	3	1～10
31～40	4	1～10
41～50	5	1～10
51～60	6	1～10
61～70	7	1～10
71～80	8	1～10
81～90	9	1～10
91～100	10	1～10

メモ

例：プリセットの21を指定する場合
PAGEボタン→PRESET MEMORY/MENU 3ボタン
→PRESET MEMORY/MENU 1ボタンとなります。

プリセットメモリーを設定、操作する

■プリセットの実行

1 CAMERA STATUS/SELECTION ボタンの 1 ~ 5 を押して操作するリモートカメラを選択する

プリセットメモリーに登録したカメラアングルに向けてリモートカメラを選択します。

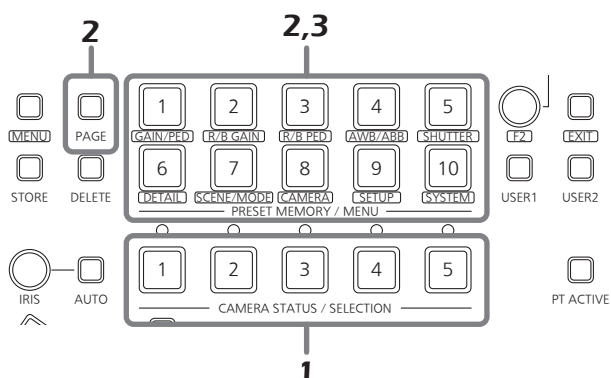
2 PAGE ボタンを押した後に PRESET MEMORY/MENU ボタンを押して、登録されているプリセットメモリーの「ページ番号」を指定する

ここでは、登録されているプリセットメモリーの「ページ番号」を指定します。

- プリセット番号、ページ番号、ページ内番号の関係は、<プリセット番号と登録ページ>を参照してください。

3 PRESET MEMORY/MENU ボタンを押して「ページ内番号」を指定する

「ページ内番号」が指定されると同時に、プリセットメモリーが実行されます。



- プリセットメモリーを実行すると、LCDパネルの上段右側にプリセット番号を表示します。



本機やリモートカメラの電源を切ったとき、またカメラグループを切り替えたときは、プリセット番号の表示が消えます。

- プリセットメモリーを実行すると、AW-HE50の場合は、該当のPRESET MEMORY/MENU ボタンが一度消灯し、再度点灯します。シリアル接続されている他のリモートカメラの場合は、該当のPRESET MEMORY/MENU ボタンが点灯します。

■プリセットメモリーの削除

ご注意

この機能は、AW-PH400には無効です。

1 CAMERA STATUS/SELECTION ボタンの 1 ~ 5 を押して操作するリモートカメラを選択する

プリセットメモリーを削除するリモートカメラを選択します。

2 DELETE ボタンを押す

3 PAGE ボタンを押した後に PRESET MEMORY/MENU ボタンを押して削除するプリセットメモリーの「ページ番号」を指定する

ここでは、削除するプリセットメモリーの「ページ番号」を指定します。

- プリセット番号、ページ番号、ページ内番号の関係は、<プリセット番号と登録ページ>を参照してください。

4 PRESET MEMORY/MENU ボタンを長押しして「ページ内番号」を指定する

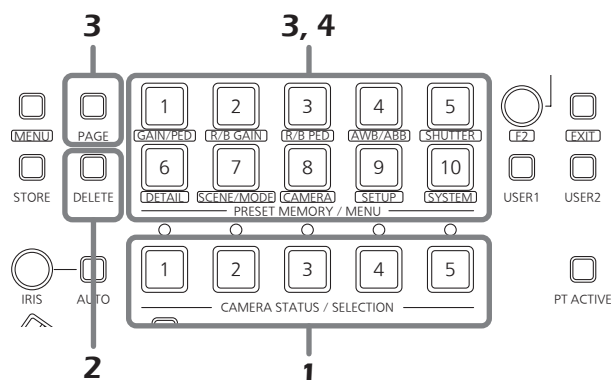
「ページ内番号」が指定されると同時に、プリセットメモリーが削除されます。

ご注意

「ページ内番号」を指定するときは、PRESET MEMORY/MENU ボタンを長押ししてください。

メモ

複数のPRESET MEMORY/MENU ボタンを同時に長押しすると、該当する「ページ内番号」のプリセットメモリーを同時に削除することができます。



選択したリモートカメラの各種設定を行う

選択中のリモートカメラに対して、本機から直接下記の設定や調整が行えます。

- ゲイン
- ペDESTAL
- R/Bゲイン
- R/BペDESTAL
- ホワイトバランス
- ブラックバランス
- ブラックバランス
- シャッタースピード
- ディテール
- 撮影モード選択
- カラーバー選択

ご注意

機種によってサポートされていない機能は、操作することができません。
詳しくは、「メニュー項目一覧」でご確認ください。

■ゲインの設定

暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。

「Auto」に設定すると、光量を自動調整します。

ゲインを上げるとノイズが多くなります。

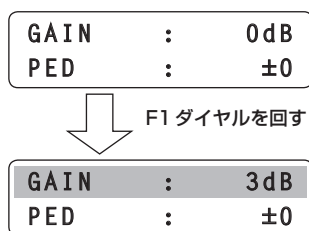
1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 1 ボタン (GAIN/PED) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [GAIN/PED] メニューが表示されます。

3 F1 ダイアルを回して設定値を選択する



ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。
詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

■ペDESTALの設定

映像の黒い部分を見やすくするために、黒レベルの調整 (ペDESTAL調整) を行います。

マイナス方向にするとより黒くなり、プラス方向にすると白っぽくなります。

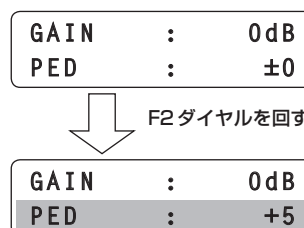
1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 1 ボタン (GAIN/PED) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [GAIN/PED] メニューが表示されます。

3 F2 ダイアルを回して設定値を選択する



ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。
詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

選択したリモートカメラの各種設定を行う

■ ホワイトバランスの設定

白を正確に再現するために、RGB（三原色）の比率を調整します。

ホワイトバランスがずれていると、白の再現が悪くなるだけでなく、画面全体の色調も悪くなります。

ホワイトバランスは、リモートカメラを初めて使うときや長時間使わなかったときに必要です。また、照明条件や明るさが変わったときにも必要です。

調整は、自動または手動（自動調整後の微調整）で行うことができます。

このほかにプリセット値や、常にホワイトバランスを自動的に調整し続ける「自動追尾式ホワイト調整（ATW）」を選択することができます。

ホワイトバランスの調整結果は、ホワイトバランスに「AWB A」または「AWB B」を選択したとき、AとBの2個所のメモリーにセット（記憶）しておくことができます。

■ ホワイトバランスモードの選択

ホワイトバランスのモードを設定します。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 4 ボタン (AWB/ABB) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに[AWB/ABB]メニューが表示されます。

3 F1 ダイヤルを回してホワイトバランスのモードを選択する

AWB MOD: AWB B↓
SET : AWB↓

接続しているリモートカメラによって選択できるモードが異なります。

リモートカメラ	モード	リモートカメラの状態
AW-HE50	AWB A	リモートカメラのメモリー A に登録されているホワイトバランスの状態になります。
	AWB B	リモートカメラのメモリー B に登録されているホワイトバランスの状態になります。
	ATW	常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。
AW-HE100 AW-HE870 AW-E860 AW-E750 AW-E650 AW-E350	AWB A	リモートカメラのメモリー A に登録されているホワイトバランスの状態になります。
	AWB B	リモートカメラのメモリー B に登録されているホワイトバランスの状態になります。
	3200K	3200K の照明で調整されたホワイトバランスの状態になります。
	5600K	5600K の照明で調整されたホワイトバランスの状態になります。
	ATW	常にホワイトバランスを自動的に調整し続けて、光源や色温度が変わっても自動的に補正するモードです。
AK-HC1500 AK-HC1800	—	—

選択したリモートカメラの各種設定を行う

ホワイトバランスの自動調整

光源などによって、色合いが不自然な場合に設定してください。

基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。

メモ

ホワイトバランスの調整を行うと、R/B GAINの設定値が「±0」になります。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 4 ボタン (AWB/ABB) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに[AWB/ABB]メニューが表示されます。

3 F1 ダイアルを回してホワイトバランスをメモリーする場所を選択する

「AWB A」または「AWB B」を選択してメモリーする場所を選択します。



- AK-HC1500とAK-HC1800の場合、この操作は不要です。

4 F2 ダイアルを回してAWBを選択し、F2ダイアルを押す

リモートカメラがホワイトバランスの自動調整を行い、3で選択した場所に登録します。

自動調整を行うと、下記の内容がLCDパネルに表示されます。

AWB ACTIVE :

AWB 実行中に表示

AWB OK :

AWB 正常終了後3秒間表示

AWB NG :

AWB 異常終了後3秒間表示

(ATW、3200K、5600K 選択中のAWB 実行)

- 正しく調整ができなかった場合は、明るさ、絞り、被写体、光源等を変えて調整し直してください。

ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。

詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

選択したリモートカメラの各種設定を行う

ホワイトバランスのマニュアル調整 (R/Bゲインの設定)

- 1 自動調整と同様に、白い被写体を画面一杯に映す
- 2 現在選択されているリモートカメラの映像出力端子にウェブフォームモニター、またはカラーモニターを接続する
- 3 MENU ボタンを ON にする
MENU ボタンを押して点灯させます。
- 4 PRESET MEMORY/MENU 2 ボタン (R/BGAIN) を ON にする
ボタンを押して点灯させると、LCD パネルに [R/BGAIN] メニューが表示されます。
- 5 F1 ダイアルを回して R ゲインの設定値を選択し、F2 ダイアルを回して B ゲインの設定値を選択する

R GAIN	:	±0	← F1 ダイアル
B GAIN	:	±0	← F2 ダイアル

ご注意

- LCD パネルの R/B ゲイン設定値に「---」と表示される場合、対象のリモートカメラは R/B ゲインの設定に対応していません。
- 接続されているリモートカメラによって内容が異なります。
詳しくは、該当機種取扱説明書をご確認ください。

自動追尾式ホワイト調整 (ATW)

撮影時に光源や、色温度が変わってもホワイトバランスを合わせるように自動補正して、違和感の少ない映像になります。

- 1 MENU ボタンを ON にする
MENU ボタンを押して点灯させます。
- 2 PRESET MEMORY/MENU 4 ボタン (AWB/ABB) を ON にする
ボタンを押して点灯させると、LCD パネルに [AWB/ABB] メニューが表示されます。
- 3 F1 ダイアルを回して ATW を選択する

AWB MOD:	ATW↓
SET :	AWB↓

- 画面上に白がない場合、ホワイトバランスが適切に補正できないことがあります。
また、光源や色温度により、ホワイトバランスが適切に補正できないことがあります。

ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。
詳しくは、該当機種取扱説明書をご確認ください。

選択したリモートカメラの各種設定を行う

■ブラックバランスの設定

リモートカメラを初めて使うときや長時間使わなかったときにブラックバランスの調整が必要です。

また、周囲温度が大幅に変わったときや季節の変わり目などにもブラックバランスの調整が必要です。

設定内容と同じ条件下で使用する場合は、改めて調整する必要はありません。

新たに調整すると以前のメモリー内容は消去され、新しく設定されたブラックバランスになります。

ブラックバランスをセットすると、R/Bペダスタル調整の設定が±0に戻ります。

■ブラックバランスの自動調整

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 4 ボタン (AWB/ABB) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [AWB/ABB] メニューが表示されます。

3 F2ダイヤルを回してABBを選択し、F2ダイヤルを押す

AWB MOD:	AWB B↓
SET :	ABB↓

リモートカメラがブラックバランスの自動調整を行います。

自動調整を行うと、下記の内容がLCDパネルに表示されます。

ABB ACTIVE :

ABB 実行中に表示

ABB OK :

ABB 正常終了後 3 秒間表示

ABB NG :

ABB 異常終了後 3 秒間表示

ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。

詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

■ブラックバランスのマニュアル調整 (R/Bペダスタルの設定)

1 現在選択されているリモートカメラの映像出力端子にウェブフォームモニター、またはカラーモニターを接続する

2 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

3 PRESET MEMORY/MENU 3 ボタン (R/BPED) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [R/BPED] メニューが表示されます。

4 F1ダイヤルを回してRペダスタルの設定値を選択し、F2ダイヤルを回してBペダスタルの設定値を選択する

R PED :	±0	← F1ダイヤル
B PED :	±0	← F2ダイヤル

ご注意

- LCDパネルのR/Bペダスタル設定値に「---」と表示される場合、対象のリモートカメラはR/Bペダスタルの設定に対応していません。
- 接続されているリモートカメラによって内容が異なります。詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

選択したリモートカメラの各種設定を行う

■シャッタースピードの設定

リモートカメラのシャッターモードとシャッタースピードを選択できます。

1 MENU ボタンを ON にする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 5 ボタン (SHUTTER) を ON にする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SHUTTER] メニューが表示されます。

3 F1 ダイアルを回してシャッターモードを選択する

シャッターモードで「Step」を選択した場合は、F2 ダイアルを回してシャッタースピードを指定できます。

SHUTTER:	Step↓	← F1 ダイアル
SPEED :	1/100	← F2 ダイアル

ご注意

- 接続されているリモートカメラによって内容が異なります。詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。
- シリアル接続しているリモートカメラを選択し、シャッタースピードを設定して、別のグループのリモートカメラをCAMERA STATUS/SELECTION ボタンに割り当てると、次回にメニューを操作したときには、シャッタースピードが「1/100」になります。

■ディテールの設定

映像の輪郭 (映像のシャープさ) を調整できます。

1 MENU ボタンを ON にする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 6 ボタン (DETAIL) を ON にする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [DETAIL] メニューが表示されます。

3 F1 ダイアルを回して On/Off を選択する

4 F2 ダイアルを回してディテールレベルを選択する

DETAIL :	On	← F1 ダイアル
LEVEL :	LOW	← F2 ダイアル

ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

選択したリモートカメラの各種設定を行う

■撮影モードの設定

撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。撮影条件やお好みに合わせて、撮影モードを選択してください。

1 MENU ボタンを ON にする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 7 ボタン (SCENE/MODE) を ON にする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SCENE/MODE] メニューが表示されます。

3 F1 ダイヤルを回して撮影モードを選択する

SCENE	:	MANU1↓
MODE	:	CAM↓

ご注意

接続されているリモートカメラによって内容が異なります。詳しくは、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

■カラーバーの指定

リモートカメラから出力される映像を「カメラ映像」、または「カラーバー」に切り替えることができます。

1 MENU ボタンを ON にする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 7 ボタン (SCENE/MODE) を ON にする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SCENE/MODE] メニューが表示されます。

3 F2 ダイヤルを回して「CAM」(カメラ映像)、または「BAR」(カラーバー)を選択する

SCENE	:	MANU1↓
MODE	:	BAR↓

選択したリモートカメラの各種設定を行う

マルチパーパスカメラ AK-UB300G と接続して使える機能

■USER ボタンへの機能登録

USER ボタンにアサインする方法は、「USER ボタンの設定」をご覧ください。

メニュー項目	動作内容
SHOOTING	SHOOTING がアサインされた USER ボタンを押すと、感度モード (NORMAL/HIGH SENS) を切り替えることができます。
DRS	DRS がアサインされた USER ボタンを押すと、ダイナミックレンジストレッチャーの ON (有効) / OFF (無効) を設定することができます。
CROP OUT SEL	CROP OUT SEL がアサインされた USER ボタンを押すと、PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 3) でクロップ時の切り出し出力映像を設定することができます。

■USER ボタンへの機能登録

1 CROP OUT SEL 項目を USER ボタンにアサインする

USER ボタンにアサインする方法は、「USER ボタンの設定」をご覧ください。

2 CROP OUT SEL 項目をアサインした USER ボタンを押す

USER ボタンが点灯し、クロップ時の切り出し出力映像を設定できる状態になります。

PRESET MEMORY/MENU ボタン	クロップ時の切り出し出力映像の設定
1	YL
2	G
3	MG

3 PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 3) で、クロップ時の切り出し出力映像を設定する

該当の PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 3) が点灯します。

■霧除去機能の有効/無効とレベル変更

- [CAMERA] メニュー → [D.HAZE CLR] で以下の設定を変更できます。

メニュー項目	動作内容
D.HAZE CLR SW	霧除去機能の ON (有効) / OFF (無効) を設定します。
D.HAZE CLR LV	霧除去のレベル (1 ~ 3) を設定します。数値が大きいほど、霧除去の効果が大きくなります。

■感度モードの設定

- [CAMERA] メニュー → [SHOOTING] で以下の設定を変更できます。

メニュー項目	動作内容
MODE	感度モードの NORMAL (標準) / HIGH SENS (高感度) を設定します。

■ダイナミックレンジストレッチャーの有効/無効

- [CAMERA] メニュー → [DRS] で以下の設定を変更できます。

メニュー項目	動作内容
DRS SW	ダイナミックレンジストレッチャーの ON (有効) / OFF (無効) を設定します。

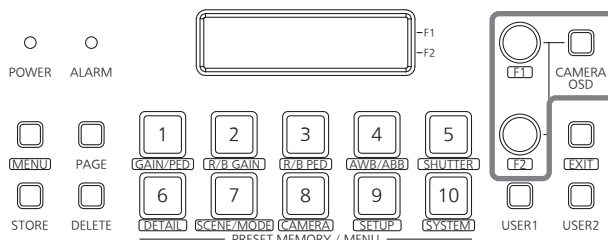
選択したリモートカメラのメニューを操作する

選択中のリモートカメラに対して、本機からリモートカメラのメニュー操作が行えます。

操作は、CAMERA OSD ボタン、F1 ダイアル、F2 ダイアルで操作します。

CAMERA OSD ボタンを長押しするとボタンが点灯し、選択しているリモートカメラのオンスクリーンメニューがリモートカメラの出力映像に表示されます。

点灯中に再度 CAMERA OSD ボタンを長押しするとメニューが消え、ボタンも消灯します。



操作の一覧

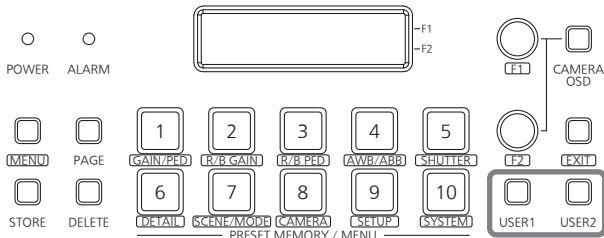
リモートカメラ	メニューのON/OFF	ダイヤルの操作	メニューの操作
AW-HE50	CAMERA OSD ボタンを長押し	F1 ダイアルを回す (時計回り)	<ul style="list-style-type: none"> ● 項目の移動 (下) ● 設定値の変更 (+)
		F1 ダイアルを回す (反時計回り)	<ul style="list-style-type: none"> ● 項目の移動 (上) ● 設定値の変更 (-)
		F1 ダイアルを押す	設定値の確定
AK-HC1500 AK-HC1800 AW-HE870	CAMERA OSD ボタンを長押し	F1 ダイアルを回す (時計回り)	<ul style="list-style-type: none"> ● 項目の移動 (下) ● 設定値の変更 (-)
		F1 ダイアルを回す (反時計回り)	<ul style="list-style-type: none"> ● 項目の移動 (上) ● 設定値の変更 (+)
		F1 ダイアルを押す	設定値の確定
AW-E350 AW-E650 AW-E750 AW-E860 AW-HE100	CAMERA OSD ボタンを長押し	F1 ダイアルを回す (時計回り)	項目の移動 (下)
		F1 ダイアルを回す (反時計回り)	項目の移動 (上)
		F1 ダイアルを押す	設定値の確定
		F2 ダイアルを回す (時計回り)	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定値の確定 ● 設定値の変更 (+)
		F2 ダイアルを回す (反時計回り)	設定値の変更 (-)

ご注意

- 本機からリモートカメラのメニュー操作を行っているときに他のリモートカメラに切り替えた場合や、リモートカメラ側でCAMERA OSD機能をOFFにすると、CAMERA OSD ボタンの点灯/消灯がメニューの表示/非表示と一致しなくなる場合があります。
また、メニュー操作も正しく行われない場合があります。
- 操作はリモートカメラの機種によって異なります。
表示されるメニュー項目については、該当機種の取扱説明書をご確認ください。

USER ボタンの設定

2つのUSERボタン (USER1、USER2) に、メニュー項目をアサインすることができます。
 USERボタン (USER1、USER2) を押すだけで、目的の機能を動作させることができます。



メニュー項目	動作内容	
SWLINK	本機とスイッチャーのリンク制御を設定します。	On：有効 Off：無効
BUSCONT	バスの切り替えを設定します。	On：有効 Off：無効
FASIST	フォーカスアシストを設定します。	On：有効 Off：無効
CAMSEL	スイッチャーのマルチビューディスプレイに、本機で選択中のリモートカメラ映像の左下にアイコンを表示します。	On：表示 Off：非表示
TALLY_IP	スイッチャーからUDPで定周期に送信されるタリー情報をリモートカメラへ送信します。	On：有効 Off：無効
CAMINF	選択中のリモートカメラのカメラ情報をスイッチャーに送ります。	On：有効 Off：無効
AWB	AWBがアサインされたUSERボタンを押すと、AWBが実行されます。正しく行われるとボタンが消灯し、異常終了するとボタンが点滅します。	
ABB	ABBがアサインされたUSERボタンを押すと、ABBが実行されます。正しく行われるとボタンが消灯し、異常終了するとボタンが点滅します。	
POWER OFF	POWER OFFがアサインされたUSERボタンを長押しすると、ボタンが一瞬点灯し、接続されている全リモートカメラに対して、電源OFFを要求します。	
CAM_GROUP SEL*1	CAM_GROUP SELがアサインされたUSERボタンを押すと、PRESET MEMORY/MENUボタン (1～10) とPAGEボタンでカメラグループを切り替えることができます。	
ND_FILTER*1	ND_FILTERがアサインされたUSERボタンを押すと、PRESET MEMORY/MENUボタン (1～4) でNDフィルターを切り替えることができます。	

- *1：● 上記の機能がアサインされたUSERボタンを押してOn (点灯) の状態になっているときは、プリセットメニューを呼び出したり、メニューを呼び出すことができません。プリセットメニューを呼び出したり、メニューを呼び出すときは、再度USERボタンを押してOff (消灯) の状態から行ってください。
- MENUボタンがOn (点灯) しているときにUSERボタンを押すと、MENUボタンがOff (消灯) の状態になります。

また、PinP (Picture in Picture)機能を搭載したカメラ*2に対しては、さらに以下のメニュー項目をアサインして動作させることができます。

メニュー項目	動作内容
CAM_PINP DISP	PinPの表示/非表示を切り替えます。USERボタンを押すごとに、表示→非表示→表示→...の順番で切り替わります。
CAM_PINP CTL	PAN/TILTレバーとZOOMボタンの制御対象 (コントロールモード) を切り替えます。USERボタンを押すごとに、PinP→メイン画面→PinP→...の順番で切り替わります。
CAM_PINP POS	PinPの表示位置を切り替えます。USERボタンを押すごとに、右上→右下→左下→左上→右上→...の順番で切り替わります。

*2：対応カメラ：AW-HE2 (2012年12月現在)

■USERボタンへの機能登録

1 MENUボタンをONにする

MENUボタンを押して点灯させます。

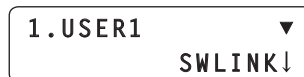
2 PRESET MEMORY/MENU 9ボタン (SETUP) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SETUP]メニューが表示されます。

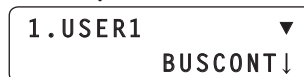
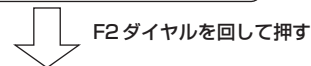
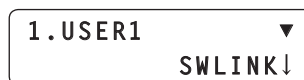


3 F1ダイヤルを押す

4 F1ダイヤルを回して [USER1]、または [USER2] を表示する



5 F2ダイヤルを回してアサインする項目を選択し、F2ダイヤルを押す



タリーの設定

GPIとネットワーク経由からのタリー要求に対して、リモートカメラに指示するタリー ONの有効/無効を設定します。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 8 ボタン (CAMERA) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [CAMERA] メニューが表示されます。



3 F1 ダイヤルを回して [TALLY] メニューを表示し、F1 ダイヤルを押す



F1 ダイヤルを押す



4 F2 ダイヤルを回して On/Off を選択し、F2 ダイヤルを押して確定する



F2 ダイヤルを回して押す



各種機能の設定を行う

本機の各種機能の設定を行います。
次の設定が行えます。

- リモートカメラの動作設定
- USER ボタンへの機能登録
- プリセットメモリー設定位置まで移動する速度の設定
- プリセット実行時における制御項目の設定
- リモートカメラに接続されている周辺機器の制御
 - ・ NDフィルター
 - ・ ワイパー
 - ・ ACアダプター (AW-PS300A)
 - ・ ヒーター／ファン
 - ・ ハロゲンランプ
 - ・ デフロスター
- 緊急割り込み時のプリセットの割り当て
- ボタン操作のロック

設定は、[SETUP]メニューで行います。
初めに基本的なメニューの操作について説明します。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

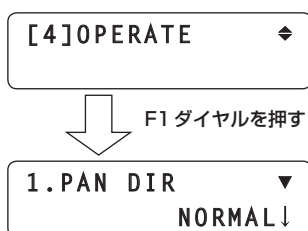
2 PRESET MEMORY/MENU 9 ボタン (SETUP) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SETUP]メニューが表示されます。

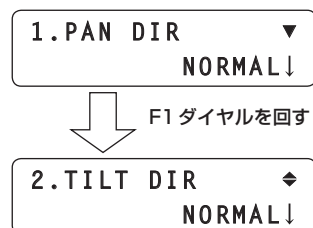


3 F1ダイヤルを回して目的のメニューを表示し、F1ダイヤルを押す

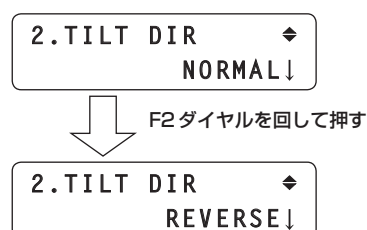
[SETUP]メニューのメニュー項目については、「メニュー項目一覧」を参照してください。



4 F1ダイヤルを回して目的のメニュー項目を選択する



5 F2ダイヤルを回して設定値を選択し、F2ダイヤルを押して設定を変更する



各種機能の設定を行う

■ リモートカメラの動作設定

[SETUP] メニュー → [OPERATE] メニューで設定します。

[4] OPERATE ◆

● パン／チルト／ズーム／フォーカスの動作方向の設定

本機からパン／チルト／ズーム／フォーカス操作を行ったときに、リモートカメラが動作する方向を設定します。

■ パン方向の設定

[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [PAN DIR] を表示し、「NORMAL」または「REVERSE」を選択します。

1. PAN DIR ▼
NORMAL↓

PAN/TILT レバーの水平方向の操作に対するリモートカメラの水平方向の動作を設定します。

「NORMAL」に設定すると、PAN/TILT レバーを左側へ倒したときにリモートカメラが左方向に動作し、右側へ倒したときに右方向に動作します。

「REVERSE」に設定すると、逆方向に動作します。

■ チルト方向の設定

[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [TILT DIR] を表示し、「NORMAL」または「REVERSE」を選択します。

2. TILT DIR ◆
NORMAL↓

PAN/TILT レバーの垂直方向の操作に対するリモートカメラの垂直方向の動作を設定します。

「NORMAL」に設定すると、PAN/TILT レバーを向こう側に倒したときにリモートカメラが上方向に動作し、手前に倒したときに下方向に動作します。

「REVERSE」に設定すると、逆方向に動作します。

■ ズーム方向の設定

[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [ZOOM DIR] を表示し、「NORMAL」または「REVERSE」を選択します。

3. ZOOM DIR ◆
NORMAL↓

ZOOM ボタンの操作に対するレンズのズーム動作を設定します。

「NORMAL」に設定すると、ZOOM ボタンの TELE 側を押したときにズーム動作が望遠側に動作し、WIDE 側を押したときに広角側に動作します。

「REVERSE」に設定すると、逆方向に動作します。

■ フォーカス方向の設定

[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [FOCUS DIR] を表示し、「NORMAL」または「REVERSE」を選択します。

4. FOCUS DIR ◆
NORMAL↓

FOCUS/PUSH OTAF ダイアルの操作に対するレンズのフォーカス動作を設定します。

「NORMAL」に設定すると、ダイアルを右へ回したときにフォーカス動作が遠距離側に動作し、左へ回したときに近距離側に動作します。

「REVERSE」に設定すると、逆方向に動作します。

各種機能の設定を行う

●望遠撮影時の水平／垂直移動時の設定

望遠撮影のときに、リモートカメラのパン／チルト動作を遅くして、位置を合わせやすくします。

ご注意

この機能は、AW-HE50と接続した場合に有効な機能です。他の機種では、無効になります。

[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [SPEED WITH Z] を表示し、移動速度を設定します。

5. SPEED WITH Z ◆
Off↓

- On : 移動速度が遅くなる
- Off : 通常で速度で移動する

●制御項目 (パン、チルト、ズーム、フォーカス) の選択

現在選択されているリモートカメラに対する制御項目を選択します。

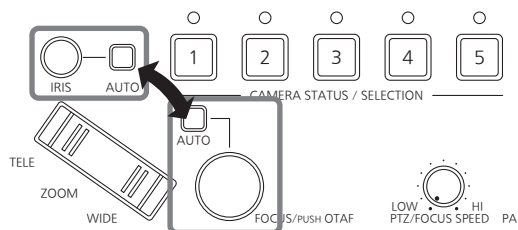
[SETUP] メニュー → [OPERATE] → [SPEED TARGET] を表示し、制御項目を選択します。

6. SPEED TARGET ◆
P/T/Z/F↓

- P/T/Z/F :
パン、チルト、ズーム、フォーカスに対して動作速度設定が有効
- P/T :
パン、チルトに対して動作速度設定が有効

●フォーカス制御とアイリス制御の入れ替え

ダイヤル操作とボタン操作で行う、フォーカス制御とアイリス制御の操作を入れ替えることができます。



[SETUP]メニュー → [OPERATE] → [FOCUS/IRIS] を表示し、「STANDARD」か「EXCHANGE」を選択します。

7. FOCUS/IRIS ◆
STANDARD↓

「EXCHANGE」に設定するとフォーカス制御とアイリス制御が入れ代わります。「STANDARD」に設定すると、元の制御に戻ります。

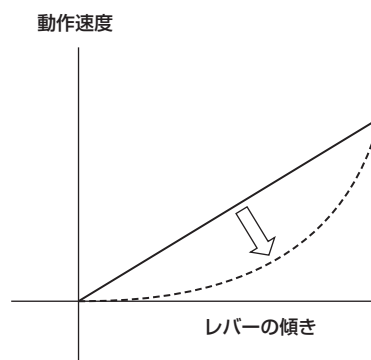
●PAN/TILTレバーの傾きと速度の設定

PAN/TILTレバーを傾けたときの角度と動作速度の関係を調整することができます。

[SETUP]メニュー → [OPERATE] → [P/T CURV] を表示し、レバーの角度と動作速度の関係を設定します。

8. P/T CURV ◆
1↓

- 値を大きくするほど、動作速度が緩やかになります。



●PT ACTIVE ボタンによる有効／無効切り替え対象の選択

PT ACTIVE ボタンにより操作が有効／無効になる対象を選択します。

[SETUP]メニュー → [OPERATE] → [PT ACTIVE] を表示し、対象操作を選択します。

9. PT ACTIVE ▲
P/T↓

- P/T :
PAN/TILTレバー操作
- P/T/Z/F :
PAN/TILTレバー、ZOOM ボタン、オートフォーカスボタン、FOCUS/PUSH OTAF ダイヤル操作

各種機能の設定を行う

■プリセットメモリー設定位置まで移動する速度の設定

プリセットを行ったときに、リモートカメラがプリセットメモリーに設定した位置まで移動する速度を設定することができます。

[SETUP]メニュー → [PRESET] → [DIAG SPEED]を表示し、速度を設定します。

設定値を大きくすると、動作速度が速くなります。



■プリセット実行時における動作項目の設定

プリセットを行ったときに、リモートカメラが動作する項目を設定することができます。

[SETUP]メニュー → [PRESET] → [SCOPE]を表示し、動作する項目を設定します。



選択したモードにより、プリセット時に動作する項目が異なります。

モード	動作する項目
MODE A	パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリス、ゲイン、ホワイトバランス
MODE B	パン、チルト、ズーム、フォーカス、アイリス
MODE C	パン、チルト、ズーム、フォーカス

ご注意

この機能は、AW-HE50と接続した場合に有効な機能です。他の機種では、無効になります。

■リモートカメラをホームポジションの位置に戻す

接続しているリモートカメラをホームポジションの位置に戻すことができます。

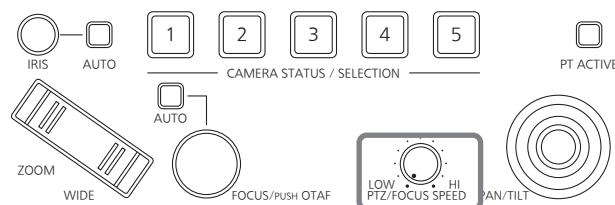
[SETUP]メニュー → [PRESET] → [HOME POSITION]を表示し、F2ダイヤルを押します。



■パン/チルト/ズーム/フォーカスの速度を調整する

パン、チルト、ズーム、フォーカスのスピード調整をまとめて行います。

PTZ/FOCUS SPEEDダイヤルを時計方向に回すと高速になり、反時計方向で低速になります。



[SETUP]メニュー → [OPERATE] → [SPEED TARGET]を表示してP/Tを選択すると、速度調整の対象をパン、チルトのみに設定することもできます。

この場合ズーム、フォーカスの速度は、直前に設定されていた速度に固定されます。

各種機能の設定を行う

■リモートカメラの可動範囲（リミッター）を設定する

本機には、リモートカメラの可動範囲を制限する（リミッター）機能があります。

リミッターの位置は、可動範囲の上限・下限・左限・右限の4個所が設定できます。

AW-HE50の場合：

設置場所によっては、可動範囲内に撮影の対象としない被写体がある場合があります。

このような場合、対象外の被写体の手前でリミッターを設定することにより、AW-HE50の撮影範囲を制限することができます

他のリモートカメラの場合：

設置場所によっては、可動範囲内に障害物があり、リモートカメラが接触する場合があります。

リモートカメラが障害物に接触すると、故障や事故の原因になります。

このような場合、障害物の手前でリミッターを設定することにより、接触を防ぐことができます。

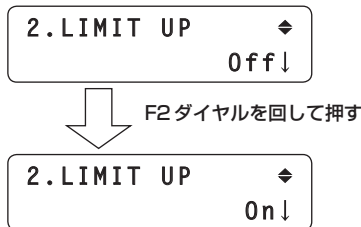
●上限の設定

[SETUP]メニュー → [PTZ ADJ] → [LIMIT UP]を表示して設定します。

表示される設定値は、AW-HE50の場合と、他のリモートカメラとで異なります。

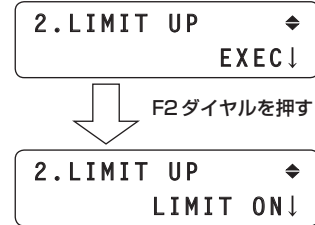
AW-HE50の場合

LIMIT UP項目には、現在の設定状態が表示されます。



他のリモートカメラの場合

LIMIT UP項目には、設定完了後に設定状態が表示されません。



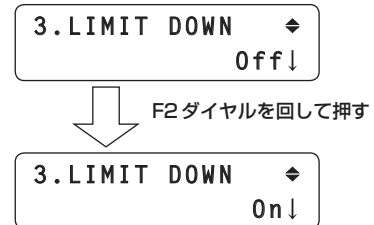
●下限の設定

[SETUP]メニュー → [PTZ ADJ] → [LIMIT DOWN]を表示して設定します。

表示される設定値は、AW-HE50の場合と、他のリモートカメラとで異なります。

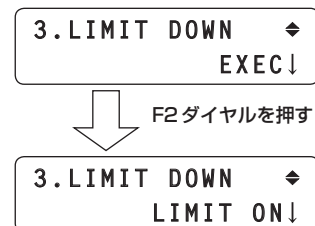
AW-HE50の場合

LIMIT DOWN項目には、現在の設定状態が表示されます。



他のリモートカメラの場合

LIMIT DOWN項目には、設定完了後に設定状態が表示されません。



各種機能の設定を行う

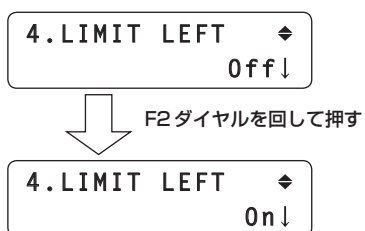
●左限の設定

[SETUP]メニュー → [PTZ ADJ] → [LIMIT LEFT]を表示して設定します。

表示される設定値は、AW-HE50の場合と、他のリモートカメラとで異なります。

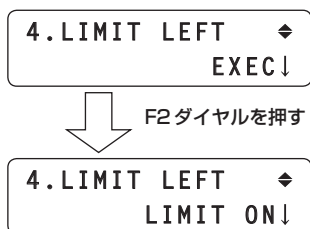
AW-HE50の場合

LIMIT LEFT 項目には、現在の設定状態が表示されます。



他のリモートカメラの場合

LIMIT LEFT 項目には、設定完了後に設定状態が表示されます。



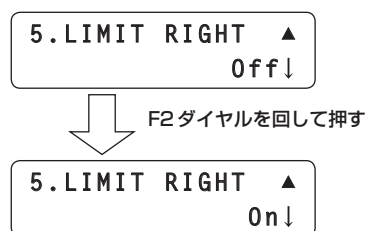
●右限の設定

[SETUP]メニュー → [PTZ ADJ] → [LIMIT RIGHT]を表示して設定します。

表示される設定値は、AW-HE50の場合と、他のリモートカメラとで異なります。

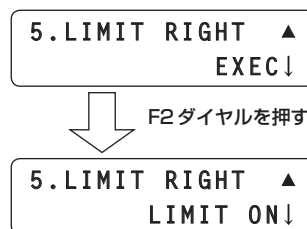
AW-HE50の場合

LIMIT RIGHT 項目には、現在の設定状態が表示されます。



他のリモートカメラの場合

LIMIT RIGHT 項目には、設定完了後に設定状態が表示されます。



各種機能の設定を行う

■ リモートカメラに接続されている周辺機器の制御

リモートカメラに下記の周辺機器が接続されているときに、その機器の制御を設定することができます。

- ・ NDフィルター
- ・ ACアダプター (AW-PS300A)
- ・ デフロスター
- ・ ワイパー
- ・ ヒーター／ファン
- ・ ハロゲンランプ

[SETUP]メニューのFUNCTION項目で行います。

[6]FUNCTION

■ NDフィルターの制御

現在選択されているリモートカメラにNDフィルター機能があるレンズを使用している場合、NDフィルターを制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [ND FILTER]を表示し、NDフィルターの制御を設定します。

1. ND FILTER
Off↓

■ ACアダプター (AW-PS300A) の制御

現在選択されているリモートカメラにACアダプター (AW-PS300A) を使用している場合、OPTION SW CONTROL OUT 端子の短絡／解放を制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [OPTION]を表示し、短絡／解放を制御します。

2. OPTION
Off↓

メモ

ナイトモード機能を搭載したカメラ^{*1}に対しては、通常撮影と暗視撮影 (赤外線照射による暗視撮影) の切り替えを制御することもできます。

^{*1} : 対応カメラ : AW-HE60 (2012年12月現在)

■ デフロスターの制御

現在選択されているリモートカメラにデフロスター機能があるリモートカメラ (AW-PH650+カメラ) を使用している場合、デフロスターを制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [DEFROSTER]を表示し、デフロスターのOn/Offを制御します。

3. DEFROSTER
Off↓

■ ワイパーの制御

現在選択されているリモートカメラにワイパー機能があるリモートカメラ (AW-PH650+カメラ) を使用している場合、ワイパーを制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [WIPER]を表示し、ワイパーのOn/Offを制御します。

4. WIPER
Off↓

■ ヒーター／ファンの制御

現在選択されているリモートカメラにヒーター／ファン機能があるリモートカメラ (AW-PH650+カメラ) を使用している場合、ヒーター／ファンを制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [HEATER/FAN]を表示し、ヒーター／ファンのOn/Offを制御します。

5. HEATER/FAN
Off↓

■ ハロゲンランプの制御

現在選択されているリモートカメラにハロゲンランプが接続されている場合、ハロゲンランプの点灯と消灯を制御します。

[SETUP]メニュー → [FUNCTION] → [LAMP]を表示し、ハロゲンランプの点灯と消灯を制御します。

6. LAMP
Off↓

各種機能の設定を行う

■ レンズのズーム最低起動速度の調整

ZOOM ボタンでレンズのズーム操作をするとき、ZOOM ボタンの傾きに合わせてレンズのズームがスムーズに動き出すように調整します。

[SETUP]メニュー → [PTZ ADJ] → [Z MIN SPEED] を表示し、F2 ダイアルを回して補正量を設定します。

1. Z MIN SPEED ◆
Off↓

補正量は「1」で最も少なく、「8」で最も多くなります。「Off」にすると補正しない状態になります。ZOOM ボタンをゆっくりと押し込み、レンズのズームがスムーズに動き始めるかをモニター上で映像を見ながら確認します。

■ プリセットメモリの外部制御

TALLY/GPI 入出力端子に入力があった場合に、選択したリモートカメラに対して、プリセットを実行するようにプリセット番号の割り当てを行います。

[SETUP]メニューの GPI 項目で行います。

[8] GPI ◆

■ プリセット番号の設定

[SETUP]メニュー → [GPI] → [PRESET CTL1]、[PRESET CTL2]、または [PRESET CTL3] を表示し、カメラ番号とプリセット番号を設定します。

1. PRESET CTL1 ▼
CAM100↓ PRE100↓

カメラ番号は、「CAM1」～「CAM100」、または「ALL」を選択することができます。

- 「ALL」を選択した場合、接続設定で「NoAssign」に設定しているリモートカメラには、プリセット動作を実行させることができません。
⇒基本編「リモートカメラとの接続設定」参照

プリセット番号は、GPI の入力ごとに設定が行えます。

- ・ Input1 : PRESET CTL1
- ・ Input2 : PRESET CTL2
- ・ Input3 : PRESET CTL3

■ ボタン操作のロック

CAMERA OSD ボタン、PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 7) の操作を無効にします。

[SETUP]メニューの MENU CTL 項目で行います。

[10] MENU CTL ▲

■ ボタン操作の有効/無効の設定

[SETUP]メニュー → [MENU CTL] → [MENU CONTROL] を表示し、ボタン操作の有効/無効を設定します。

1. MENU CONTROL
ENABLE↓

DISABLE にすると下記のボタン操作が無効となります。

- ・ CAMERA OSD ボタン
- ・ PRESET MEMORY/MENU1 ~ 7 ボタン
(ただし、プリセットとしては使用可)

■ LCD パネルのバックライト調整

LCD パネルのバックライトを調整することができます。

[SETUP]メニューの LCD BL 項目で行います。

[9] LCD BL ◆

■ バックライトの調整

[SETUP]メニュー → [LCD BL] → [BACKLIGHT] を表示し、バックライトの点灯と消灯を設定します。

1. BACKLIGHT
Off↓

各種機能の設定を行う

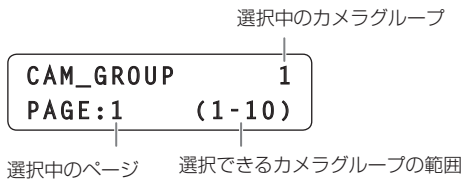
■カメラグループの切り替え

1 CAM_GROUP SEL 項目を USER ボタンにアサインする

USER ボタンにアサインする方法は、「USER ボタンの設定」をご覧ください。

2 CAM_GROUP SEL 項目をアサインした USER ボタンを押す

USER ボタンが点灯し、カメラグループを選択できる状態になります。



- USER ボタンを押したときは、常に 1 ページ目が表示されます。

3 PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 10) でカメラグループを切り替える

カメラグループの 1 ~ 10 が選択できます。

- PAGE ボタンを押したあとに RESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 10) を押すと、カメラグループの 11 ~ 20 が選択できます。



■IRIS ダイアルの回転方向、AWB/ABB 実行中の操作設定

- [SETUP] メニュー → [OPERATE] で以下の設定を変更できます。

メニュー項目	動作内容
IRIS DIR	アイリスを調整する IRIS ダイアルの回転方向を設定します。 NORMAL (右回しで CLOSE から OPEN) REVERSE (左回しで CLOSE から OPEN)
AWB/ABB & P/T	AWB (オートホワイトバランス) または ABB (オートブラックバランス) 実行中に PAN/TILT、ZOOM、FOCUS の操作を可能にするかどうかを設定します。 DISABLE (操作不可) ENABLE (操作可能)

ご注意

AWB 実行中に PAN/TILT の操作をすると、映し出されている画像によっては AWB がエラーになる場合があります。

■ND フィルターの切り替え

- この機能は、AK-HC1500、AK-HC1800、AW-HE120 のカメラで動作します。

1 ND_FILTER 項目を USER ボタンにアサインする

USER ボタンにアサインする方法は、「USER ボタンの設定」をご覧ください。

2 ND_FILTER 項目をアサインした USER ボタンを押す

USER ボタンが点灯し、現在選択されている ND フィルターの値が LCD パネルに表示されます。

このとき、該当の PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 4) が点灯します。

PRESET MEMORY/MENU ボタン	ND フィルターの値
1	AK-HC1500, AK-HC1800 : Clear AW-HE120 : Through
2	AK-HC1500, AK-HC1800 : 1/4 AW-HE120 : 1/4
3	AK-HC1500, AK-HC1800 : 1/16 AW-HE120 : 1/16
4	AK-HC1500, AK-HC1800 : 1/64 AW-HE120 : 1/64

3 PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 4) で ND フィルターを切り替える

該当の PRESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 4) が点灯し、ND フィルターの値が LCD パネルに表示されます。

- PAGE ボタンを押したあとに RESET MEMORY/MENU ボタン (1 ~ 10) を押すと、カメラグループの 11 ~ 20 が選択できます。



各種機能の設定を行う

■自動追尾ソフトウェア (AW-SF100) との連携

リモートカメラを使った自動追尾ソフトウェア (AW-SF100) に対して、Tracking ON/OFFを制御します。

- [SETUP]メニュー→[USER]→[USER1]または[USER2]で以下の機能の割り当てができます。

メニュー項目	動作内容
TRACKING	自動追尾ソフトウェアに対して、自動追尾のON (開始) /OFF (解除) を指示します。 自動追尾ソフトウェアから該当のカメラに対して、自動追尾を開始 (ON) もしくは解除 (OFF) する場合に操作します。 ON (点灯) OFF (消灯)
TR CONNECT	自動追尾ソフトウェアから、該当のカメラへの接続のON (接続) /OFF (切断) を指示します。 自動追尾を行うカメラに対して、自動追尾ソフトウェアからの接続、切断を行う場合に操作します。自動追尾の開始、解除 (TRACKINGのON/OFF) を行う前には、ONにしておく必要があります。 ON (点灯) OFF (消灯)

- [SYSTEM]メニュー→[TR CTRL]で自動追尾ソフトウェアと接続が可能になります。

メニュー項目	動作内容
TRACKING	NoAssign Network [Network]を選択することで、自動追尾ソフトウェアと接続が可能になります。

- [SYSTEM]メニュー→[TR IP ADR]→[IP]および[PORT]で接続する自動追尾ソフトウェアのIPアドレスとPORT番号が設定できます。

ご注意

- [TR IP ADR]で設定するIPアドレスは、CAMERAのIPアドレス、SW連携するSWのIPアドレスと重複しないようにしてください。正しく制御できなくなります。
- 自動追尾ソフトウェアで設定できるカメラの台数は10台までです。混乱を避けるために、本機と自動追尾ソフトウェアで設定するカメラ番号とIPアドレスの組合せを一致させておくことをおすすめします。
また、本機が自動追尾と連携するカメラ番号はCAM1～CAM10までです。

(設定例)

REMOTE CAMERA	AW-RP50			自動追尾ソフトウェア (AW-SF100)		
	GROUP	CAM	CAMERA IP Address	ID	CAMERA IP Address	
1	1	1	192.168.0.10	CAM1	192.168.0.10	
・			・		・	
・			・			・
5	2	5	192.168.0.14	CAM5	192.168.0.14	
6		6	192.168.0.15	CAM6	192.168.0.15	
・			・			・
・			・			・
10		10	192.168.0.19	CAM10	192.168.0.19	

スイッチャーとのリンクを設定する

別売のスイッチャー（AW-HS50）と、本機をリンクするための設定を行います。

スイッチャーとのリンクを行うためには、本機で下記の設定を行う必要があります。

IPアドレス（スイッチャー）の設定

[SYSTEM]メニュー → [SW IP ADR]

アサイン情報の設定

[SYSTEM]メニュー → [SW CTL]

リンク接続の設定

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [SWLINK]

スイッチャー側での設定

スイッチャー側の設定については、スイッチャーの取扱説明書を参照してください。

■スイッチャーのネットワーク設定

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 10 ボタン (SYSTEM) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SYSTEM]メニューが表示されます。

[1]CAMERA CTL ▼

3 F1ダイヤルを回してSW IP ADRメニューを表示し、F1ダイヤルを押す

[9]SW IP ADR ◆

F1ダイヤルを押す

1. IP:SW
192↓168.000.008

4 F2ダイヤルを回してIPアドレスを選択し、F2ダイヤルを押して確定する

スイッチャーに設定されているIPアドレスを設定してください。

1. IP:SW
192↓168.000.020

F2ダイヤルを回して押す

1. IP:SW
172.168↓000.020

IPアドレスは、4ブロックに分けて入力を行います。最終ブロックまで進み、F2ダイヤルを押すことでIPアドレスが確定します。

1. IP:SW
172.168.000.030↓

5 EXIT ボタンを押す

SW IP ADRメニューに戻ります。

[9]SW IP ADR ◆

6 F1ダイヤルを回してSW CTLメニューを表示し、F1ダイヤルを押す

[3]SW CTL ◆

F1ダイヤルを押す

1. SW
NoAssign↓

7 F2ダイヤルを回して「Network」を選択し、F2ダイヤルを押して確定する

1. SW
Network↓

スイッチャーとのリンクを設定する

■リンクの設定

1 MENU ボタンをONにする

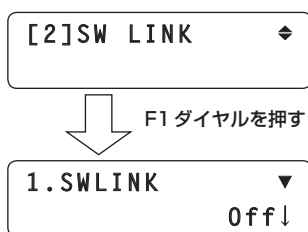
MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 9 ボタン (SETUP) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SETUP] メニューが表示されます。



3 F1 ダイヤルを回してSW LINKメニューを表示し、F1 ダイヤルを押す



4 F2 ダイヤルを回して「On」を選択し、F2 ダイヤルを押して確定する



この項目をOnに設定すると、後述の設定が有効になり、スイッチャーとのリンクが有効になります。

また、この設定をUSERボタンに割り付けて制御することも可能です。

スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

スイッチャーとリンクしたときの、各種機能を設定します。

■映像出力と映像入力の設定

映像出力（リモートカメラ側）と映像入力（スイッチャー側）の関係を設定します。

この設定を行うことで、本機でリモートカメラを選択した際に、設定したリモートカメラが選択された場合には、スイッチャー側に通知されます。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 10 ボタン (SYSTEM) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SYSTEM] メニューが表示されます。

[1]CAMERA CTL ▼

3 F1 ダイヤルを回してSW ASSIGNメニューを表示し、F1 ダイヤルを押す

[4]SW ASSIGN ◆

↓ F1 ダイヤルを押す

1.INPUT1 ▼
CAM1↓

4 F1 ダイヤルを回してスイッチャーの入カラインを選択する

1.INPUT1 ▼
CAM1↓

↓ F1 ダイヤルを回す

2.INPUT2 ◆
CAM1↓

5 F2 ダイヤルを回してリモートカメラを選択し、F2 ダイヤルを押して確定する

2.INPUT2 ◆
CAM1↓

↓ F2 ダイヤルを回して押す

2.INPUT2 ◆
CAM2↓

スイッチャーの入カラインは、INPUT1 ~ 5です。

この操作で各入カラインに対するリモートカメラを設定し、各リモートカメラの操作を行ってください。

- リモートカメラが選択されたときにスイッチャー側に通知しない場合は、「NoAssign」を選択してください。

スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

■スイッチャーの設定

リンクするスイッチャーの制御を設定します。

設定は、[SETUP]メニューで行います。

ここでの操作は、予め前述の「スイッチャーのネットワーク設定」と「映像出力と映像入力の設定」を設定しておく必要があります

初めに基本的なメニューの操作について説明します。

1 MENU ボタンをONにする

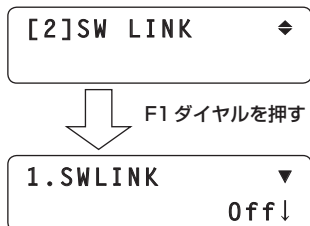
MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 9 ボタン (SETUP) をONにする

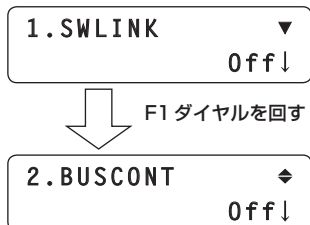
ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに[SETUP]メニューが表示されます。



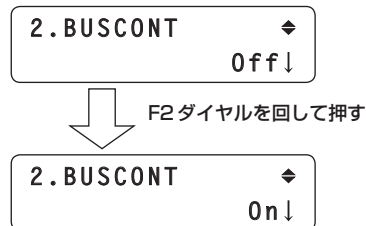
3 F1ダイヤルを回してSW LINKメニューを表示し、F1ダイヤルを押す



4 F1ダイヤルを回して設定するメニュー項目を選択する



5 F2ダイヤルを回して設定値を選択し、F2ダイヤルを押して設定を変更する



■バスの切り替え

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [BUSCONT]を表示し、On/Offを設定します。



この項目をOnに設定すると、本機のCAMERA STATUS/SELECTIONボタンでリモートカメラを選択したときに、BUS項目(後述)で設定した素材をリモートカメラからスイッチャーに送信します。

また、この設定をUSERボタンに割り付けて制御することも可能です。

スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

バスの設定

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [BUS]を表示し、スイッチャーに送信する素材 (AUX、PVW、PinP、KEY) を設定します。



本機のCAMERA STATUS/SELECTION ボタンでリモートカメラを選択したときに、この項目で設定した素材をリモートカメラからスイッチャーに送信します。

また、この設定をUSERボタンに割り付けて制御 (BUSCONT) することも可能です。

フォーカスアシストの設定

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [FASIST]を表示し、On/Offを設定します。



この項目を「On」に設定すると、スイッチャーから出力しているAUXバスの映像が、本機が選択しているリモートカメラの映像に切り替わります。

「Off」に設定すると、スイッチャーから出力しているAUXバスの映像が、マルチビューディスプレイの映像にスイッチャーが切り替えます。

カメラ情報の設定

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [CAMSEL]を表示し、On/Offを設定します。



この項目をOnに設定すると、スイッチャーのマルチビューディスプレイで、本機が選択したリモートカメラの映像の左下にアイコンを表示します。

リモートカメラを選択したとき、本機からスイッチャーにカメラの情報を送ります。

OAタリーの設定

[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [TALLY_IP]を表示し、On/Offを設定します。



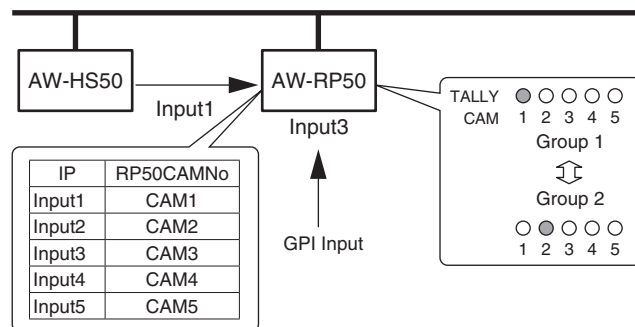
この項目をOnに設定すると、スイッチャーからネットワーク経由で一定周期に送信されるタリー情報 (タリーのON/OFF) を本機が受信し、変化があったリモートカメラに対して、ON/OFFを指示します。

【ネットワーク経由のタリー情報について】

本機は、スイッチャーからネットワーク経由でタリー情報 (Input1 ~ 5) を受信し、ON/OFFをリモートカメラに指示します。

本機のメニューで設定した映像出力 (リモートカメラ側) と映像入力 (スイッチャー側) の関係により、スイッチャーから受信したタリー情報に対してタリーを指示するリモートカメラを判定し、そのリモートカメラのタリーランプを赤色に点灯させ、そのリモートカメラにタリー ONを指示します。

選択しているカメラグループ以外のリモートカメラに対しても、タリー ONを指示します。



GPI Inputからの入力1 ~ 5に対して、CAM1 ~ 5のタリーランプを赤色で点灯し、そのリモートカメラにタリー ONを指示します。

GPI Inputのタリーは、CAM1 ~ 5のみが対象になります。従ってNo.1以外のカメラグループを選択すると、タリーランプが消灯します。

スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

下記のタリーに関する設定をメニューで設定できます。

- **ネットワークで指示するタリー情報の有効／無効**
GPIからのタリー情報のみを有効にする場合、[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [TALLY_IP]をOffにし、ネットワークで指示するタリー情報を無効にします。
- **リモートカメラに指示するタリー ONの有効／無効**
[CAMERA]メニュー → [TALLY] → [TALLY OUT]で、GPIとネットワーク経由からのタリー要求に対して、リモートカメラに指示するタリー ONの有効／無効を設定します。

PAN/TILTレバーとZOOMボタンの制御用途の設定

本機のPAN/TILTレバーとZOOMボタンの制御用途を設定します。
[SETUP]メニュー → [SW LINK] → [P/T LEVER]を表示し、Self/SW/Button Selectを設定します。

7. P/T LEVER ▲
Self↓

「Self」に設定した場合：

リモートカメラの制御用として使用できます。

PAN/TILTレバー：リモートカメラのパン／チルト
ZOOMボタン：リモートカメラのズーム

- このときPT ACTIVEボタンを長押しすると、長押しすることによりPAN/TILTレバー操作の有効 (PT ACTIVEボタンが点灯) と無効 (PT ACTIVEボタンが消灯) が切り替わります。
(ZOOMボタンの操作は有効：
[SETUP]メニュー → [OPERATE] → [PT ACTIVE] が「P/T」の場合)

「SW」に設定した場合：

下記の情報をスイッチャーに送信することができます。

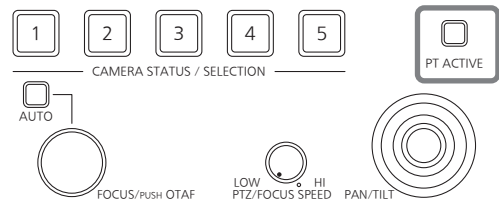
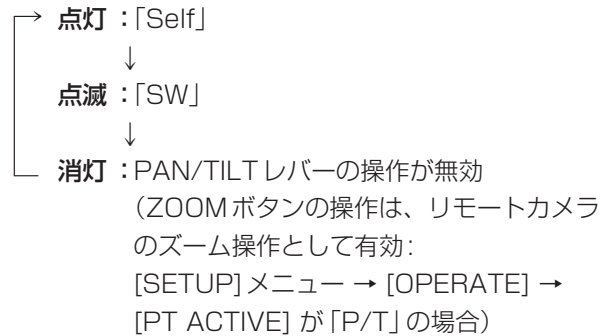
PAN/TILTレバー：X、Y
ZOOMボタン：サイズ

- このときPT ACTIVEボタンを長押しすると、長押しすることによりPAN/TILTレバー操作の有効 (PT ACTIVEボタンが点滅) と無効 (PT ACTIVEボタンが消灯) が切り替わります。
(ZOOMボタンの操作は無効)

「Button Select」に設定した場合：

「Self」と「SW」の切り替えをPT ACTIVEボタンで行うことができます。

PT ACTIVEボタンを長押しすることによりPT ACTIVEボタンの点灯状態が変化して、PAN/TILTレバーとZOOMボタンの制御用途が切り替わります。



スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

■OSDに表示する情報の設定

リンクするスイッチャーと接続しているモニターのOSDに、リモートカメラの情報を表示させる設定を行います。

設定は、[SETUP]メニューで行います。
ここでの操作は、予め前述の「スイッチャーのネットワーク設定」と「映像出力と映像入力の設定」を設定しておく必要があります

初めに基本的なメニューの操作について説明します。

1 MENU ボタンをONにする

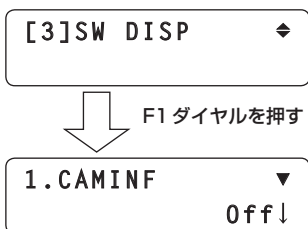
MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 9 ボタン (SETUP) をONにする

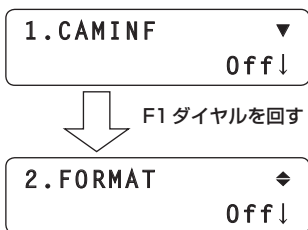
ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに[SETUP]メニューが表示されます。



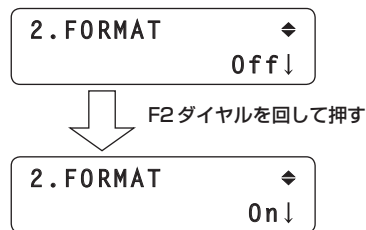
3 F1ダイヤルを回してSW DISPメニューを表示し、F1ダイヤルを押す



4 F1ダイヤルを回して設定するメニュー項目を選択する



5 F2ダイヤルを回してOn/Offを選択し、F2ダイヤルを押して確定する



●すべての情報表示を一括して設定する

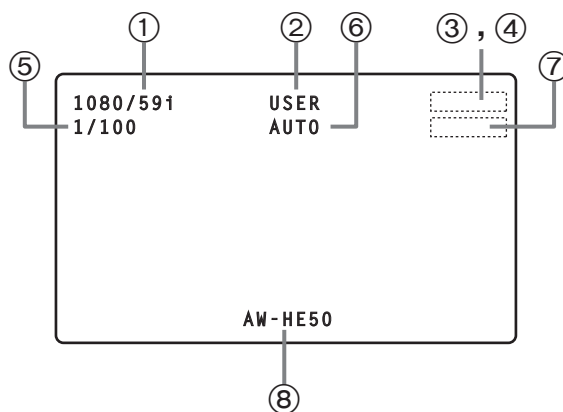
[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [CAMINF]を表示し、On/Offを設定します。



この項目をOnに設定すると、「映像出力と映像入力の設定」で設定されているリモートカメラの情報をスイッチャーに送ります。

また、この設定をUSERボタンに割り付けて制御することも可能です。

- ① 映像フォーマット
(リモートカメラの映像フォーマットが認識できない場合は、ブランクになります。)
- ② シーンファイルの名称 (撮影モード)
- ③ フィルターの情報
- ④ リモートカメラのアラーム情報
- ⑤ シャッターの情報 (ON/OFF、SHUTTER値)
- ⑥ GAINの値
- ⑦ IRISの値
- ⑧ リモートカメラの名称
(最大10文字まで表示します。)



スイッチャーとリンクしたときの機能を設定する

● 情報表示を個別に設定する

映像フォーマット

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [FORMAT]を表示し、On/Offを設定します。

2. FORMAT Off↓

IRISの値

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [IRIS]を表示し、On/Offを設定します。

7. IRIS Off↓

リモートカメラの名称

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [CAMNAME]を表示し、On/Offを設定します。

3. CAMNAME Off↓

フィルターの情報

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [FILTER]を表示し、On/Offを設定します。

8. FILTER Off↓

シーンファイルの名称

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [SCENE]を表示し、On/Offを設定します。

4. SCENE Off↓

リモートカメラのアラーム情報

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [ALARM]を表示し、On/Offを設定します。

9. ALARM Off↓

GAINの値

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [GAIN]を表示し、On/Offを設定します。

5. GAIN Off↓

シャッターの情報

[SETUP]メニュー → [SW DISP] → [SHUTTER]を表示し、On/Offを設定します。

6. SHUTTER Off↓

機器のアラーム情報を確認する

本機とCAMERA STATUS/SELECTIONボタンに割り当てられているリモートカメラのアラーム状態が確認できます。

1 MENU ボタンをONにする

MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 10 ボタン (SYSTEM) をONにする

ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SYSTEM] メニューが表示されます。

[1]CAMERA CTL ▼

3 F1 ダイアルを回してALARMメニューを表示し、F1 ダイアルを押す

[10]ALARM ◆



F1 ダイアルを押す

1. POWER ▼
No ALARM↓

4 本機 (POWER)、またはリモートカメラ (CAM1 ~ CAM100) の項目をF1 ダイアルを回して選択する

下段にアラームの状態が表示されます。

1. POWER ▼
No ALARM↓



F2 ダイアルを回す

2. CAM1 ◆
FAN ALM↓

[POWERを選択]

本機の電源アラームが確認できます。

No ALARM :

電源が正常なとき

ALARM :

電源に異常があるとき

[CAM1 ~ CAM100を選択]

現在CAMERA STATUS/SELECTIONボタンに割り当てられているリモートカメラのアラーム状態が表示されます。

No ALARM :

正常

FAN ALM :

冷却ファン異常

P/T ALM :

PAN/TILT 動作異常

FAN ALM+P/T ALM :

冷却ファンとPAN/TILT 動作異常

ご注意

アラームが発生した場合は、すぐに使用を中止し、必ず販売店へご連絡ください。

そのまま使用すると、本機が故障する原因となることがあります。

本機を出荷状態に戻す

本機の設定を出荷時の状態に戻します。
全ての設定を出荷状態に戻す方法と、[SETUP]メニューの設定のみを出荷状態に戻す方法があります。

1 MENU ボタンをONにする

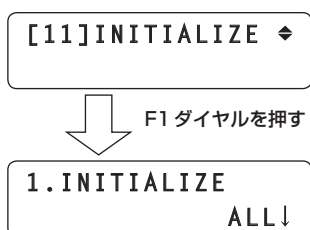
MENU ボタンを押して点灯させます。

2 PRESET MEMORY/MENU 10 ボタン (SYSTEM) をONにする

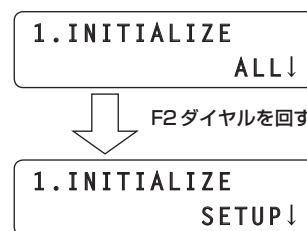
ボタンを押して点灯させると、LCDパネルに [SYSTEM] メニューが表示されます。

[1]CAMERA CTL ▼

3 F1ダイヤルを回してINITIALIZEメニューを表示し、F1ダイヤルを押す



4 F2ダイヤルを回して初期化するモードを選択する



ALL :

本機が管理している設定を出荷状態に戻します。

SETUP :

下記メニューの設定のみ出荷状態に戻します。

[CAMERA]メニュー	
[2]	POWER
[3]	TALLY
[SETUP]メニュー	
[1]	USER
[2]	SW LINK
[3]	SW DISP
[4]	OPERATE
[5]	PRESET
[8]	GPI
[9]	LCD BL
[10]	MENU CTL

5 F2ダイヤルを押して初期化する

外部機器の制御インターフェース

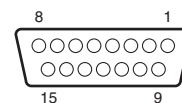
■TALLY/GPI

TALLY IN 1～5は、本機のタリーランプ (CAMERA STATUS/SELECTION (D-sub 15ピン、メス、インチねじ) ボタン上部のランプ) を点灯させる接点入力ポートです。

接点入力でタリーランプが点灯します。

GPI IN 1～4は、外部から本機の制御を行う接点入力ポートです。

GPI OUT 1～4は、ステータスを外部に出力するオープン出力ポートです。



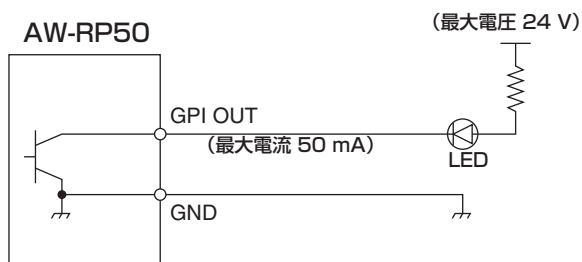
ピン番号	信号名	信号内容	動作
1	TALLY IN 1	CAM1のタリー入力	接点入力
9	TALLY IN 2	CAM2のタリー入力	
2	TALLY IN 3	CAM3のタリー入力	
10	TALLY IN 4	CAM4のタリー入力	
3	TALLY IN 5	CAM5のタリー入力	
11	GND	GND	
4	GPI IN 1	プリセット入力1	接点入力
12	GPI IN 2	プリセット入力2	
5	GPI IN 3	プリセット入力3	
13	GPI IN 4	パネルロック	
6	GPI OUT 1	リモートカメラ選択0 *	オープンコレクター出力
14	GPI OUT 2	リモートカメラ選択1 *	
7	GPI OUT 3	リモートカメラ選択2 *	
15	GPI OUT 4	アラーム	
8	NC	未使用	

GPI OUTの接続例

次の条件を守ってください。

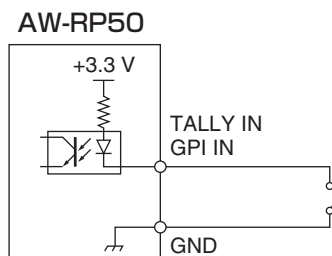
耐圧：最大 DC 24 V

電流：最大 50 mA



TALLY IN、GPI INの接続例

接点入力を行ってください。



*：リモートカメラの選択状態 (CAMERA STATUS/SELECTION ボタン 1～5) を GPI OUT 1～3 の出力で確認することができます。

CAMERA STATUS/SELECTION ボタン	リモートカメラ選択0 (GPI OUT 1)	リモートカメラ選択1 (GPI OUT 2)	リモートカメラ選択2 (GPI OUT 3)
1	On	Off	Off
2	Off	On	Off
3	On	On	Off
4	Off	Off	On
5	On	Off	On

セットアップソフトウェア

セットアップソフトウェア (Setup Software) は、本機の自動 IP 設定と同じ機能をホストコンピューターから行うことができるソフトウェアです。

ホストコンピューターでリモートカメラを操作するネットワーク環境を設定します。

設定したデータのファイルをホストコンピューターに保存することや、保存しているファイルを読み込んでネットワーク環境に反映することができます。

詳しくは、以降の記述をお読みください。

ご注意

Setup Software を使ってホストコンピューターで設定を行っているときは、

- 本機側での操作を行わないでください。
- 同一ネットワーク上の他のコンピューターで、Setup Software を起動させないでください。
- AW-HE50 に付属されている「IP 簡単設定ソフトウェア」を使用しないでください。

■ ソフトウェアをインストールする

Setup Software のインストール方法について説明します。

1. 「Setup Software」を、以下の Web サイトからダウンロードする。
日本語： <https://panasonic.biz/cns/sav/>
英語： <https://pro-av.panasonic.net/>
2. ダウンロードした「Setup Software」フォルダー内の「RP50Tool.exe」をダブルクリックして Setup Software を起動させます。

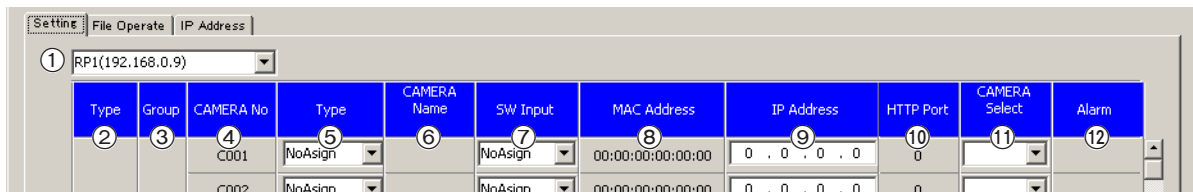
■ IP の設定

「Setting」タブでは、リモートカメラとスイッチャーの IP アドレスを設定します。

Type	Group	CAMERA No	Type	CAMERA Name	SW Input	MAC Address	IP Address	HTTP Port	CAMERA Select	Alarm
CAMERA	1	C001	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C002	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C003	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C004	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C005	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
	2	C006	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C007	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C008	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C009	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C010	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
	3	C011	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C012	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C013	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C014	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
		C015	NoAssign		NoAssign	00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0	0		
SW		NoAssign			00:00:00:00:00:00	0 . 0 . 0 . 0				

セットアップソフトウェア

●「Setting」タブの表示



① リストボックス

ネットワークで接続している AW-RP50 の IP アドレスを表示します。

ここで選択した AW-RP50 が形成しているネットワーク環境の情報が「Setting」タブに表示されます。

② Type

選択した AW-RP50 と接続している機器を表示します。

CAMERA : リモートカメラ

SW : スイッチャー

③ Group

選択した AW-RP50 が管理しているカメラのグループ番号を表示します。

④ CAMERA No

選択した AW-RP50 が管理しているカメラ番号を表示します。

⑤ Type

選択した AW-RP50 と接続する機器の接続方法を表示します。

Serial : シリアル接続

Network : IP 接続

NoAssign : 設定なし (初期設定)

手動で変更することができます。
右側の▼をクリックして、「Serial」、「Network」、「NoAssign」を選択します。
「Serial」は、Group 1 でのみ選択できます。
変更後は、[SET] ボタンをクリックして、変更内容を反映させてください。

⑥ CAMERA Name

リモートカメラ側で設定されているカメラの名称を表示します。

現在選択されているグループのリモートカメラが対象になります。

シリアル接続しているリモートカメラは、本機で選択しているときのみ表示されます。

⑦ SW Input

スイッチャーの入力端子を表示します。

手動で変更することができます。
右側の▼をクリックして、「NoAssign」、「INPUT1」～「INPUT5」を選択します。
変更後は、[SET] ボタンをクリックして、変更内容を反映させてください。

⑧ MAC Address

選択した AW-RP50 と接続しているリモートカメラとスイッチャーの MAC アドレスを表示します。

⑨ IP Address

選択した AW-RP50 と接続しているリモートカメラとスイッチャーの IP アドレスを表示します。

直接入力して変更することができます。
IP アドレスを入力後、[SET] ボタンをクリックして、変更内容を反映させてください。

⑩ HTTP Port

選択した AW-RP50 を接続するポート番号を表示します。

⑪ CAMERA Select

変更するカメラ番号を表示します。

手動で変更することができます。
右側の▼をクリックして、「C001」～「C100」を選択します。
変更後は、[SET] ボタンをクリックして、変更内容を反映させてください。

⑫ Alarm

リモートカメラのアラーム情報を表示します。

現在選択されているグループのリモートカメラが対象になります。

シリアル接続しているリモートカメラは、選択したときのみ表示されます。

セットアップソフトウェア

●自動IP設定

■IPアドレスを変更する場合

1 [RENEW] をクリックする

対象のリモートカメラ、およびスイッチャーに新しくIPアドレスが設定されます。

- [CANCEL] をクリックすると、元の状態に戻ります。

2 リモートカメラ、およびスイッチャーのIPアドレスが正しく表示されていることを確認し、[SET] をクリックする

設定したIPアドレスが有効になります。

■IPアドレスを変更しない場合

1 [KEEP] をクリックする

対象のリモートカメラ、およびスイッチャーが持っているIPアドレス表示されます。

- [CANCEL] をクリックすると、元の状態に戻ります。

2 リモートカメラ、およびスイッチャーのIPアドレスが正しく表示されていることを確認し、[SET] をクリックする

表示されているIPアドレスが有効になります。

●IPアドレスの変更

リモートカメラ、およびスイッチャーのIPアドレスを変更することができます。

1 変更したい機器のIPアドレスを [IP Address] のボックスに直接入力する

2 [SET] をクリックする

変更したIPアドレスが有効になります。

●カメラ番号の変更

リモートカメラに設定されているカメラ番号を変更することができます。

1 変更したいリモートカメラのカメラ番号を [CAMERA Select] のボックスで変更する

2 [SET] をクリックする

変更したカメラ番号が有効になります。

●スイッチャーの入力端子への登録

スイッチャーの入力端子 (SDI IN 1 ~ SDI IN 4、DVI IN) に登録する、カメラ番号を設定します。

1 登録するカメラ番号を [SW Input] のボックスで選択する

SW Inputの表示	スイッチャーの入力端子
Input1	SDI IN 1 ~ 4、DVI IN
Input2	
Input3	
Input4	
Input5	

2 [SET] をクリックする

スイッチャーの入力端子への登録が有効になります。

●IPアドレスの初期化

[ALL CLEAR] をクリックすると、設定したIPアドレスを初期化します。

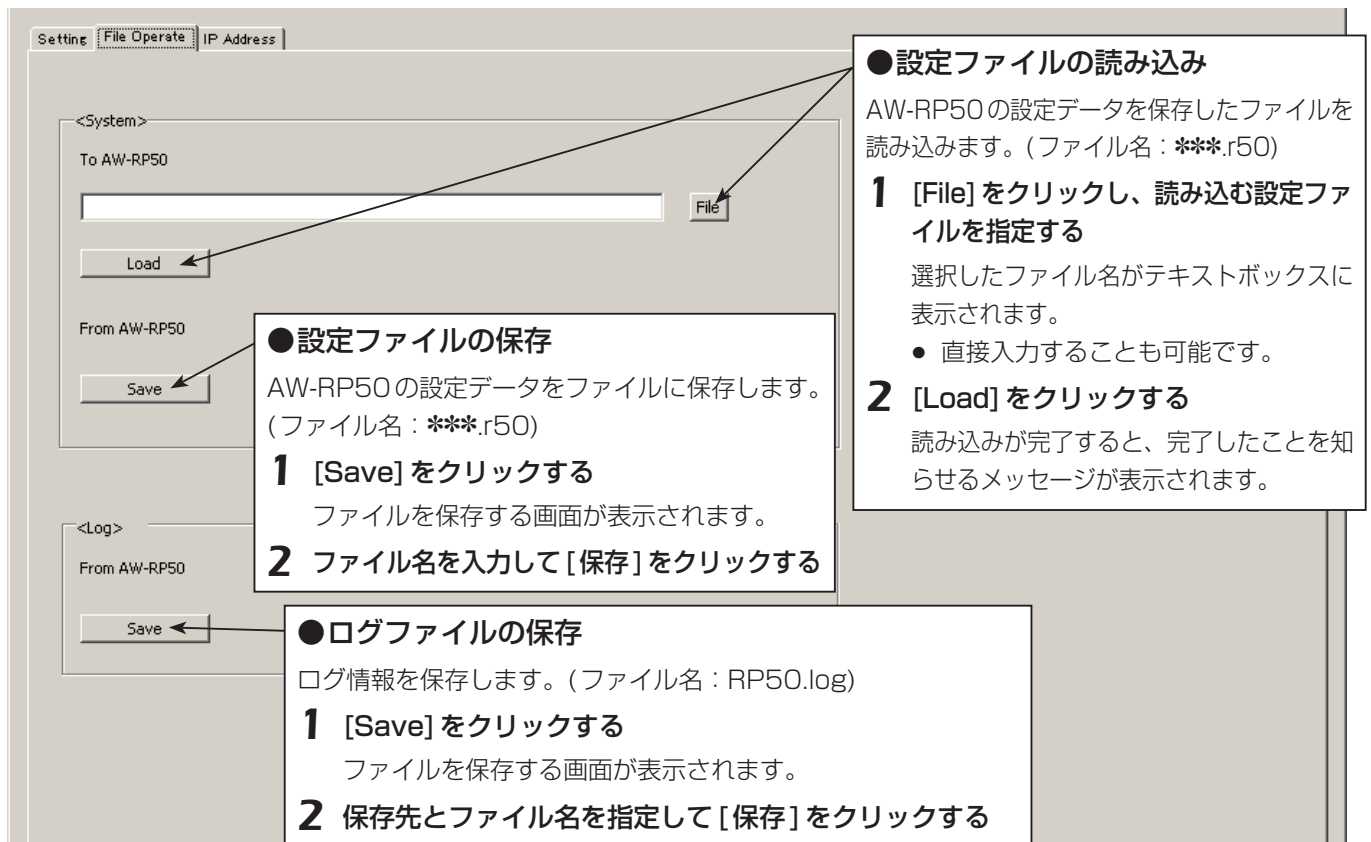
●情報の取得

[REFRESH] をクリックすると、リモートカメラとスイッチャーの最新情報を取得し、「Setting」タブに表示します。

セットアップソフトウェア

■データの保存と読み込み

「File Operate」タブでは、AW-RP50の設定データを保存したファイルの保存と読み込みを行います。



●設定ファイルの読み込み
AW-RP50の設定データを保存したファイルを読み込みます。(ファイル名:***.r50)

- 1 [File] をクリックし、読み込む設定ファイルを指定する
選択したファイル名がテキストボックスに表示されます。
 - 直接入力することも可能です。
- 2 [Load] をクリックする
読み込みが完了すると、完了したことを知らせるメッセージが表示されます。

●設定ファイルの保存
AW-RP50の設定データをファイルに保存します。(ファイル名:***.r50)

- 1 [Save] をクリックする
ファイルを保存する画面が表示されます。
- 2 ファイル名を入力して[保存]をクリックする

●ログファイルの保存
ログ情報を保存します。(ファイル名:RP50.log)

- 1 [Save] をクリックする
ファイルを保存する画面が表示されます。
- 2 保存先とファイル名を指定して[保存]をクリックする

メモ

同一ネットワーク上にある複数台(最大5台まで)のAW-RP50の間で、リモートカメラとの接続設定情報を共有する場合には、1つのAW-RP50で設定した情報を「設定ファイルの保存」(Save)を行います。その後「Setting」タブに戻り、リストボックスで、設定データを反映する機器に切り替えます。再度「File Operate」タブで「設定ファイルの読み込み」(Load)を行うことで反映することができます。

ご注意

- AW-RP50本体のソフトウェアをバージョンアップすると、AW-RP50から保存される設定ファイル内の項目が追加される場合があります。
ソフトウェアのバージョン(システムバージョン)は、[SYSTEM]メニュー → [VERSION] → [SYSTEM VER]で確認できます。
- バージョンアップ前に保存した設定ファイルは、バージョンアップ後のAW-RP50でも読み込みが可能です。(バージョンアップ後のAW-RP50で追加された項目は、読み込む前の設定が維持されます。)

読み込みが可能な例	システムバージョンV.2.03.05で保存した設定ファイルを、システムバージョンV.2.04.09のAW-RP50で読み込む
------------------	--

- バージョンアップ後に保存した設定ファイルを、バージョンアップ前のAW-RP50で読み込むと、Setup Softwareに「Write Error」というポップアップが表示され、読み込みに失敗する場合があります。

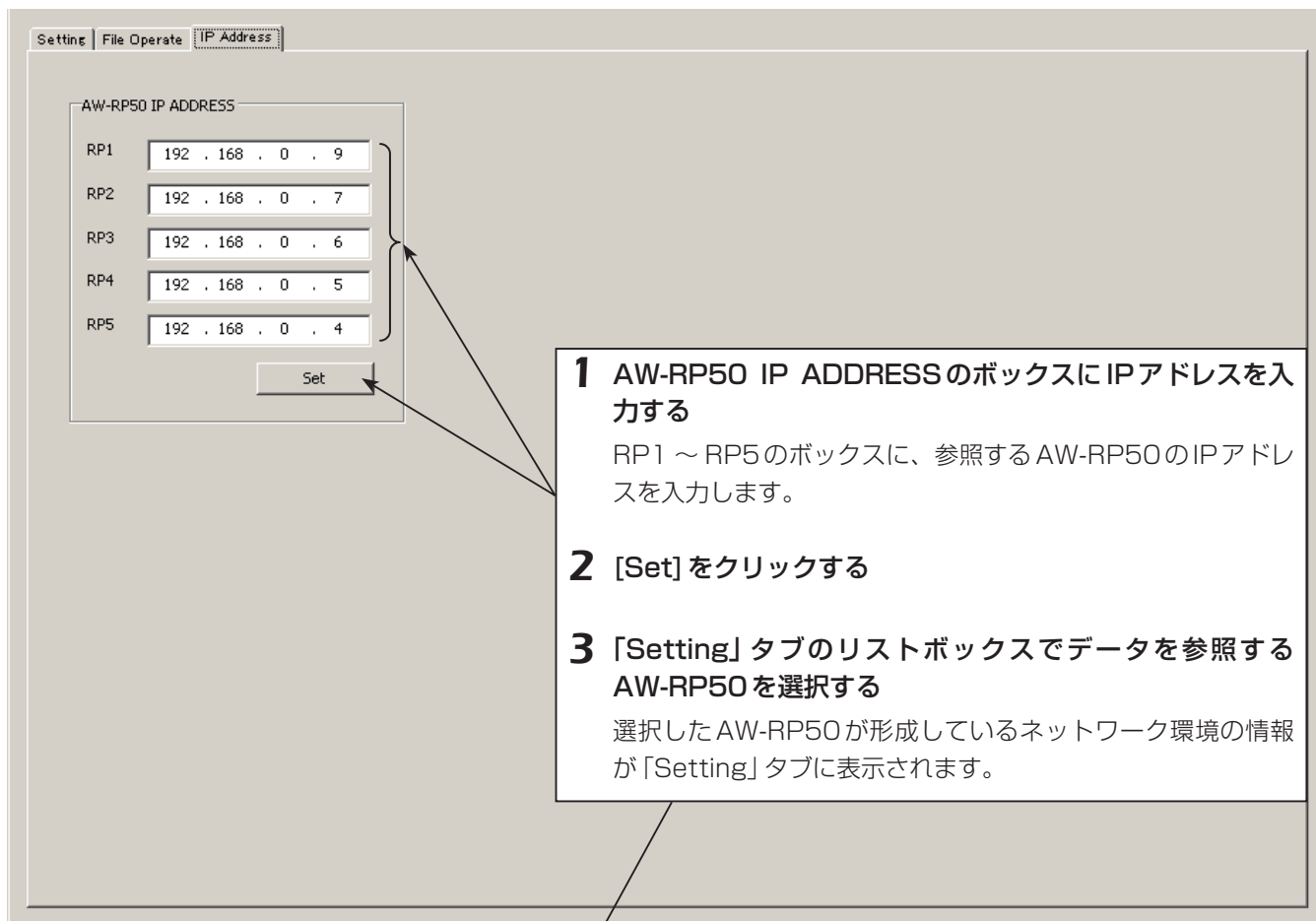
読み込みができない例	システムバージョンV.2.04.09で保存した設定ファイルを、システムバージョンV.2.03.05のAW-RP50で読み込む
-------------------	--

このような場合は、読み込み先のAW-RP50本体のソフトウェアをバージョンアップした後に、設定ファイルの読み込みを再度行ってください。バージョンアップについては、販売店に相談してください。

セットアップソフトウェア

■ネットワーク環境の参照

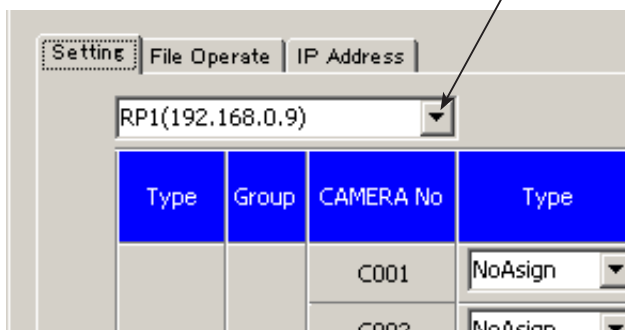
「IP Address」タブでは、ネットワークで接続されている他のAW-RP50のIPアドレスを選択することができます。選択したAW-RP50が形成しているネットワーク環境の情報を「Setting」タブで参照することができます。最大で5台のAW-RP50を選択することができます。



1 AW-RP50 IP ADDRESSのボックスにIPアドレスを入力する
RP1～RP5のボックスに、参照するAW-RP50のIPアドレスを入力します。

2 [Set]をクリックする

3 「Setting」タブのリストボックスでデータを参照するAW-RP50を選択する
選択したAW-RP50が形成しているネットワーク環境の情報が「Setting」タブに表示されます。



Type	Group	CAMERA No	Type
		C001	NoAssign
		C002	NoAsian

セットアップソフトウェア

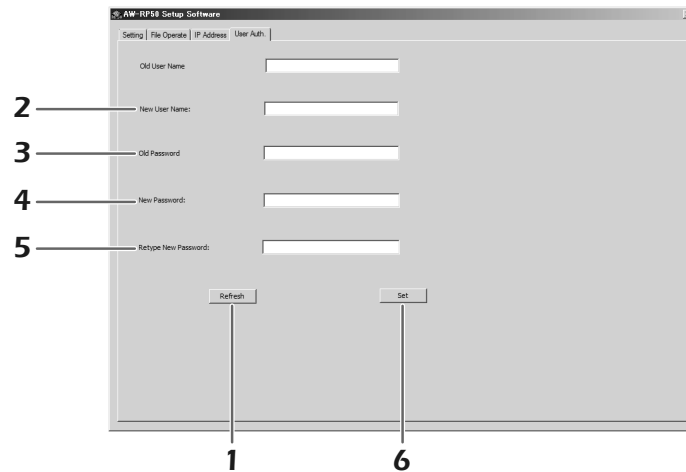
■接続認証機能 (BASIC 認証、DIGEST 認証)

ユーザー名とパスワードを本機に設定して、ユーザー認証機能が有効になっているリモートカメラを制御することができます。

設定は、セットアップソフトウェアの「User Auth.」タブで行います。

ご注意

ユーザー認証機能は、IP 接続したリモートカメラを制御するときのみ有効です。リモートカメラの取扱説明書も併せて参照してください。



1 [Refresh] ボタンをクリックする

本機に設定されているユーザー名が「Old User Name」に表示されます。

- 工場出荷時は、「admin」が設定されています。

2 「New User Name」ボックスに、新たに設定するユーザー名を入力する

3 「Old Password」ボックスに、本機に設定されているパスワードを入力する

入力された文字は「*」で表示されます。

- 工場出荷時は、「12345」が設定されています。

4 「New Password」ボックスに、新たに設定するパスワードを入力する

入力された文字は「*」で表示されます。

5 「Retype New Password」ボックスに、手順4で入力したパスワードと同じパスワードを入力する

入力された文字は「*」で表示されます。

6 [Set] ボタンをクリックする

本機に、ユーザー名とパスワードが設定されます。

ユーザー認証機能が有効になっているリモートカメラを制御するときは、ここで設定したユーザー名とパスワードが用いられます。接続先で設定したユーザー名とパスワードを設定してください。

メニュー項目一覧

ボタン	メニュー項目	制御機器	初期値	設定値	
1	GAIN/PED	GAIN	AW-HE50		Auto, 0dB, 3dB, 6dB, 9dB, 12dB, 15dB, 18dB
			AW-HE100		AUTO, 0 ~ 12dB, 15dB, 18dB (0dB ~ 12dB: 1ステップ)
			AW-HE870		AUTO, -6dB ~ 18dB(1ステップ)
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		AUTO, 0 ~ 30dB, N/Eye L, N/Eye, N/Eye H
			AK-HC1500, AK-HC1800		LOW, MID, HIGH, S.GAIN1, S.GAIN2, S.GAIN3
	PEDESTAL	AW-HE50		-10 ~ +10	
		AW-HE100		-30 ~ +30	
		AW-HE870		-150 ~ +150	
		AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		-150 ~ +150	
		AK-HC1500, AK-HC1800		-150 ~ +150	
2	R/BGAIN	R GAIN	AW-HE50		“---”
			AW-HE100		-30 ~ +30
			AW-HE870		-150 ~ +150
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		-150 ~ +150
			AK-HC1500, AK-HC1800		-150 ~ +150
	B GAIN	AW-HE50		“---”	
		AW-HE100		-30 ~ +30	
		AW-HE870		-150 ~ +150	
		AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		-150 ~ +150	
		AK-HC1500, AK-HC1800		-150 ~ +150	
3	R/BPED	R PED	AW-HE50		“---”
			AW-HE100		“---”
			AW-HE870		-150 ~ +150
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		-150 ~ +150
			AK-HC1500, AK-HC1800		-100 ~ +100
	B PED	AW-HE50		“---”	
		AW-HE100		“---”	
		AW-HE870		-150 ~ +150	
		AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		-150 ~ +150	
		AK-HC1500, AK-HC1800		-100 ~ +100	
4	AWB/ABB	AWB MOD	AW-HE50		AWB A, AWB B, ATW
			AW-HE100		AWB A, AWB B, 3200K, 5600K, ATW
			AW-HE870		AWB A, AWB B, 3200K, 5600K, ATW
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		AWB A, AWB B, 3200K, 5600K, ATW
			AK-HC1500, AK-HC1800		“---”
	SET		AWB, ABB 注: “ABB” は、AW-HE50 では表示されません。		

メニュー項目一覧

ボタン	メニュー項目		制御機器	初期値	設定値	
5	SHUTTER	SHUTTER	AW-HE50		Off, Step, Synchro	
			AW-HE100		Off, Step, Synchro	
			AW-HE870		Off, Step, Synchro, ELC	
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		Off, Step, Synchro, ELC	
			AK-HC1500, AK-HC1800		Off, Step, Synchro	
	SPEED		AW-HE50		1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000	
			AW-HE100		1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000	
			AW-HE870		1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000	
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000	
			AK-HC1500, AK-HC1800		VIDEO : 1/100, 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000 (秒) FILM : 180.0, 172.8, 144.0, 120.0, 90.0, 45.0 (度)	
6	DETAIL	DETAIL			Off, On	
		LEVEL	AW-HE50		LOW, HIGH	
			AW-HE100		0 ~ 14	
			AW-HE870		LOW, HIGH	
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		LOW, HIGH	
			AK-HC1500, AK-HC1800		"---"	
7	SCENE/ MODE	SCENE	AW-HE50		F-AUTO, MANU1, MANU2, MANU3	
			AW-HE100		HALOGEN, FLUORE, DAYLIGHT, USER	
			AW-HE870		HALOGEN, FLUORE, OUTDOOR, USER	
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350		HALOGEN, FLUORE, OUTDOOR, USER	
			AK-HC1500, AK-HC1800		CURRENT, PRESET, USER1, USER2	
		MODE			BAR, CAM	
8	CAMERA	[1]GROUP	1.GROUP SELECT	1	1 ~ 20	
		[2]POWER	1.CAM POWER		GROUP ON	GROUP OFF, GROUP ON, ALL OFF, ALL ON
			2.AUTO ON		On	Off, On
		[3]TALLY	1.TALLY OUT		Off	Off, On

メニュー項目一覧

ボタン	メニュー項目		制御機器	初期値	設定値		
9	SETUP	[1]USER	1.USER1		AWB	SWLINK, BUSCONT, FASIST, CAMSEL, TALLY_IP, CAMINF, AWB, ABB, POWER OFF, CAM_PINP DISP, CAM_PINP CTL, CAM_PINP POS	
			2.USER2		ABB	SWLINK, BUSCONT, FASIST, CAMSEL, TALLY_IP, CAMINF, AWB, ABB, POWER OFF, CAM_PINP DISP, CAM_PINP CTL, CAM_PINP POS	
		[2]SW LINK	1.SWLINK		0n	Off, 0n	
			2.BUSCONT		Off	Off, 0n	
			3.BUS		AUX	AUX, PVW, PinP, KEY	
			4.FASIST		Off	Off, 0n	
			5.CAMSEL		Off	Off, 0n	
			6.TALLY_IP		Off	Off, 0n	
			7.P/T LEVER		Self	Self, SW, Button Select	
		[3]SW DISP	1.CAMINF		0n	Off, 0n	
			2.FORMAT		0n	Off, 0n	
			3.CAMNAME		0n	Off, 0n	
			4.SCENE		0n	Off, 0n	
			5.GAIN		0n	Off, 0n	
			6.SHUTTER		0n	Off, 0n	
			7.IRIS		0n	Off, 0n	
			8.FILTER		0n	Off, 0n	
			9.ALARM		0n	Off, 0n	
		[4]OPERATE	1.PAN DIR		NORMAL	NORMAL, REVERSE	
			2.TILT DIR		NORMAL	NORMAL, REVERSE	
			3.ZOOM DIR		NORMAL	NORMAL, REVERSE	
			4.FOCUS DIR		NORMAL	NORMAL, REVERSE	
			5.SPEED WITH Z	AW-HE50			Off, 0n
				AW-HE100			Off, 1, 2
				AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650			Off, 1, 2
			6.SPEED TARGET		P/T/Z/F	P/T/Z/F, P/T	
			7.FOCUS/IRIS		STANDARD	STANDARD, EXCHANGE	
			8.P/T CURV		1	1 ~ 5	
		9.PT ACTIVE		P/T	P/T, P/T/Z/F		
		[5]PRESET	1.DIAG SPEED	AW-HE50		10	1 ~ 30
				AW-HE100		30	1 ~ 30
				AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650		30	1 ~ 30
			2.SCOPE	AW-HE50		MODE A	MODE A, MODE B, MODE C
AW-HE100					“---”		
AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650					“---”		
3.HOME POSITION					SET		

メニュー項目一覧

ボタン	メニュー項目	制御機器	初期値	設定値		
9	[6]FUNCTION	1.ND FILTER	AW-HE50	“---”		
			AW-HE100	“---”		
			AW-HE870	Off, On		
			AW-E860, AW-E750, AW-E650, AW-E350	Off, On		
			AK-HC1500, AK-HC1800	Clear, 1/4, 1/16, 1/64		
		2.OPTION	AW-HE50	Off, On		
			AW-HE100	Off, On		
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405	Off, On		
			AW-PH650	Off, On		
		3.DEFROSTER	AW-HE50	“---”		
			AW-HE100	“---”		
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405	Off, On		
			AW-PH650	Off, On		
		4.WIPER	AW-HE50	“---”		
			AW-HE100	“---”		
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405	Off, On		
			AW-PH650	Off, On		
		5.HEATER/FAN	AW-HE50	“---”		
			AW-HE100	“---”		
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405	Off, On		
			AW-PH650	Off, On		
		6.LAMP	AW-HE50	“---”		
			AW-HE100	“---”		
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405	Off, On		
			AW-PH650	Off, On		
		[7]PTZ ADJ	1.Z MIN SPEED		Off	Off, 1～8
			2.LIMIT UP	AW-HE50		Off, On
				AW-HE100		EXEC
	AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650				EXEC	
	3.LIMIT DOWN		AW-HE50		Off, On	
			AW-HE100		EXEC	
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650		EXEC	
	4.LIMIT LEFT		AW-HE50		Off, On	
			AW-HE100		EXEC	
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650		EXEC	
	5.LIMIT RIGHT		AW-HE50		Off, On	
			AW-HE100		EXEC	
			AW-PH360, AW-PH400, AW-PH405, AW-PH650		EXEC	
	[8]GPI		1.PRESET CTL1		CAM1 : PRE1	CAM1 : PRE1～
			2.PRESET CTL2		CAM2 : PRE1	CAM100 : PRE100,
		3.PRESET CTL3		CAM3 : PRE1	ALL : PRE1～ ALL : PRE100	
	[9]LCD BL	1.BACKLIGHT		On	Off, On	
	[10]MENU CTL	1.MENU CONTROL		ENABLE	ENABLE, DISABLE	

メニュー項目一覧

ボタン	メニュー項目	制御機器	初期値	設定値	
10 SYSTEM	[1]CAMERA CTL	1.CAM1 : 100.CAM100		NoAssign	Serial, Network, NoAssign
	[2]CAM ASSIGN	1.CAM1 : 100.CAM100		192.168.000.010	
	[3]SW CTL	1.SW		NoAssign	Network, NoAssign
	[4]SW ASSIGN	1.INPUT1		CAM1	NoAssign, CAM1 ~ 100
		2.INPUT2		CAM2	
		3.INPUT3		CAM3	
		4.INPUT4		CAM4	
		5.INPUT5		CAM5	
	[5]AUTO SET IP	1.AUTO SETUP		RENEW IP ADR	RENEW IP ADR, KEEP IP ADR, ALL CLEAR
	[6]NETWORK	1.IP ADDRESS		192.168.000.009	
		2.SUBNETMASK		255.255.255.000	
		3.GATEWAY		192.168.000.001	
		4.MAC ADDRESS			表示のみ
	[7]CAM IP ADR	1.IP:CAM1 : 100.IP:CAM100		192.168.000.010 : 192.168.000.109	
	[8]CAM PORT	1.PORT:CAM1 : 100.PORT:100		80	1 ~ 65535
[9]SW IP ADR	1.IP:SW		192.168.000.008		
[10]ALARM	1.POWER			ALARM, No ALARM	
	2.CAM*** (注)			FAN ALM, P/T ALM, FAN ALM+P/T ALM, No ALARM	
	3.CAM*** (注)				
	4.CAM*** (注)				
	5.CAM*** (注)				
	6.CAM*** (注)				
[11]INITIALIZE	1.INITIALIZE			ALL, SETUP	
[12]VERSION	1.SYSTEM VER			V.***.***	
	2.PROGRAM VER			V.***	
	3.FPGA VER			V.***	

注：[***]は、選択されているグループのカメラ番号

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

©Panasonic Corporation 2016